

この「答えとてびき」はとりはずしてお使いください。

教科書ぴったりトレーニング

答えとてびき

東京書籍版 社会 5年

もんだい
問題がとけたら…

- ① まずは答え合わせをしましょう。
- ② 次にてびきを読んでかくにんしましょう。

🏠 おうちのかたへ 🏠 は学習のねらいやポイントを掲載しています。お子様への説明にご活用ください。

1 わたしたちの国土

ぴったり 1 準備 2ページ

- 1 ①地球儀 ②経線 ③緯線 ④太平洋 ⑤大西洋 ⑥ユーラシア大陸 ⑦中華人民共和国 ⑧ブラジル
⑨インド ⑩大韓民国

ぴったり 2 練習 3ページ

- 1 ① 0 ② 180
③ 0 ④ 90
2 (1) ①○ ②×
③○ ④×
(2) ①ウ
②オ
③ア

- 1 経線と緯線は、それぞれ東西に180°、南北に90°にわけているので注意しましょう。
- 2 (1) ①ユーラシア大陸は世界最大の大陸です。②日本の東側には太平洋が広がります。③大陸全土が南半球にあるのはオーストラリア大陸と南極大陸^{なんきょく}だけです。④世界で最も大きい海洋は太平洋です。
- (2) アは韓国、イは中国、ウはブラジル、エはオーストラリア、オはエジプト、カはアメリカの国旗です。この6つの国の中で、南アメリカ大陸にある国はブラジル、アフリカ大陸にある国はエジプトです。日本のとなりの国は韓国です。

ぴったり 1 準備 4ページ

- 1 ①島国 ②九州 ③海岸線 ④択捉島 ⑤沖ノ鳥島 ⑥南鳥島 ⑦与那国島
2 ⑧領土 ⑨領海 ⑩北方領土 ⑪竹島 ⑫尖閣諸島

ぴったり 2 練習 5ページ

- 1 ①エ
②イ
③ウ
④ア
2 (1) ①○ ②×
③× ④○
(2) 尖閣諸島

- 1 南鳥島は「南」という言葉から南のはしとまちがえやすいですが、東のはしにある島です。
- 2 (1) その国の陸地と、陸地に囲まれた湖や川などを合わせて領土といいます。海岸から12海里(約22km)までを領海といい、領土と領海の上空を領空といいます。
- (2) 日本の領土についてはこのほかに、韓国が竹島を、ロシア連邦が北方領土を不法に占領しています。

ぴったり 3 確かめのテスト 6～7ページ

- 1 (1) ①緯線 ②イギリス
③90度
④オーストラリア大陸
(2) 南

- 1 (1) ②イギリスの旧グリニッジ^{きやう}天文台を通る線を経度0°にしています。③赤道は南北にそれぞれ90°に分けています。経線は東西に180°に分けているので、まちがえないようにしましょう。
- (2) オーストラリア大陸は日本のほぼ真南にあります。

- 2 (1) ①国旗：㊦ 国名：ロシア連邦
②国旗：㊤ 国名：大韓民国
③国旗：㊩ 国名：アメリカ合衆国
④国旗：㊲ 国名：アルゼンチン

(2) ④

- 3 (1) 北のはし 択捉島
南のはし 沖ノ鳥島
東のはし 南鳥島
西のはし 与那国島
(2) (例) 島が海にはずまないように
するため。

- 4 (1) ①ロシア連邦 ②竹島
(2) 島根県
(3) 領海

- 2 (2) 日本のほぼ反対にあるのは南アメリカ大陸の国々で、アルゼンチンやブラジルなどがあります。

- 3 (1) 南鳥島が、その名前から南のはしにある島であるとまちがえがちです。東のはしであることをおぼえておきましょう。
(2) 沖ノ鳥島が海にはずんでしまうと、日本の広範囲におよぶ領海、排他的経済水域はいたてきけいずいすいきがなくなってしまうため、島のまわりをブロックで囲んでいます。

- 4 (1) 各島が、それぞれちがう国との間で問題をかかえています。島の名前と相手の国を整理しておぼえておきましょう。
(3) 海岸から12海里までの海が領海なので、噴火により島の陸地が拡大すると、そのぶん領海も拡大します。



おうちのかたへ

この単元では、わたしたちの国土について学びます。日本は地球のどこにあるのか、国土のまわりはどうなっているのか、地図や地球儀を用いながら学んでいきます。

ぴったり 1 準備 8 ページ

- 1 ①高地 ②丘陵 ③盆地 ④台地 ⑤関東 ⑥火山 ⑦高い ⑧短い ⑨信濃 ⑩琵琶湖

ぴったり 2 練習 9 ページ

てびき

- 1 (1) ①丘陵 ②山脈 ③盆地
(2) 山地 (3) 火山
2 (1) ①× ②○
③× ④○
(2) ①琵琶湖
②霞ヶ浦
③サロマ湖

- 1 (1) 丘陵と山脈は、高地や高原と同じ山地の地形です。盆地は、平野や台地と同じ平地の地形です。
2 (1) ①日本で最も長い川は信濃川です。利根川は降った雨や雪が流れこむ面積(流域面積)が日本で一番広い川です。②日本の川は、世界の川と比べて急で短いのが特徴です。③平野は川ぞいに広がります。④日本の総面積の約50分の1が川や湖の面積、約4分の1が平地、残りが山地です。



おうちのかたへ

ここでは、日本の国土の地形の特徴をおさえます。今住んでいる場所の地形はどうなっているのかなど、ご家庭でお話ししてみてください。

ぴったり 3 確かめのテスト 10～11 ページ

てびき

- 1 (1) ①山脈 ②盆地 ③平野
(2) (例) ②(盆地)は山かこに囲まれていて、③(平野)は海に面している。
(3) (およそ)4分の3
2 (1) ①○ ②○ ③×
(2) ①溶岩 ②噴火

- 1 (1) ①高い山々が連なっているのが山脈です。②山々に囲まれた平地が盆地、③海に面した平地が平野です。
(3) 日本の国土のおよそ4分の3という大部分が山地です。
2 (1) ①日本の中心には高い山脈が連なっています。これは、日本の川が急で短いことにも深く関係しています。③川や湖は、日本の国土の約50分の1です。

3 ①㉔ ②㉕ ③㉖ ④㉗

⑤㉘ ⑥㉙ ⑦㉚

4 (1) (例) 日本の川は世界の川に比べると、高いところから流れていて、急で短い。

(2) 滋賀県

3 ①赤石山脈、木曽山脈、飛騨山脈は合わせて日本アルプスとよばれています。②関東平野は日本で一番広い平野です。⑥琵琶湖は滋賀県にある湖です。

4 (1) 日本の川は、高い山から海におかって急に流れています。小さい川が合流をくり返して大きな川となり海に向かっていきます。

ぴったり 1 準備 12ページ

せんたく

1 ①木曽 ②長良 ③揖斐 ④輪中 ⑤堤防 ⑥水屋 ⑦排水機場 ⑧水防倉庫

2 ⑨稲作 ⑩うめ立てる ⑪河川じき ⑫観光

ぴったり 2 練習 13ページ

せんたく

てびき

1 (1) ①堤防 ②水屋

(2) ㉗工事 ㉘水害

2 (1) ①揖斐川 ②木曽川

③排水路 ④排水機場

(2) ①○ ②○

③× ④○

1 (1) このまちは、水面よりも低い土地でくらしが営まれているのが特徴です。①土地を堤防で守り、中(輪中)には住宅や田畑があります。②昔は水害が起こった場合にひなんできるように、住宅よりも高い位置に水屋がつくられていました。

2 (2) ③用水路や排水路が整えられ、輪中の水はけがよくなり、お米に加え野菜や果物なども生産されるようになりました。

ぴったり 3 確かめのテスト

14~15ページ

せんたく

てびき

1 (1) ①○ ②○ ③× ④×

(2) 輪中

2 (1) ①堤防 ②水屋 ③田畑

(2) (例) こう水で家があぶないときに、ひなんできるようにするため。

(3) 防止

3 (1) (例) 田の広さや形を整え、田と田の間の水路をうめ立てる工事。

(2) ㉘, ㉙ (順不同)

(3) ㉗

(4) ①パイプ ②給水バルブ

③排水バルブ ④排水路

4 (例) 自然を生かした施設をつくって、スポーツやレクリエーションなどを楽しんでいる。

1 (1)(2) この地域の輪中は、揖斐川、木曽川、長良川の三つの大きな川の下流にあります。川の周りには、海面よりも低い平地が広がり、堤防で囲まれています。

2 (1) 川の周りに堤防が設けられ、水面よりも低い位置に住宅や水屋、田畑があります。

(2) 水屋は、石垣を積んで高くし、水害が起こったときにひなんできるようになっています。

(3) そのほかにも、排水機場をつくるなど、市や市民が協力し、水害からくらしを守る取り組みを行っています。

3 (1)~(3) この地域は昔、排水が十分にできず沼のような田であったため、農作業が行いにくい状況でした。農作業を進めていくために、田の間の水路をうめ立てたり、排水をよくしたりして、お米だけでなく野菜や果物も生産できるようになりました。水路のうめ立てにより、手作業だけではなく機械を使った農業も可能になりました。

4 豊かな水を人々の生活に生かすくふうがみられます。



おうちのかたへ

ここでは、岐阜県海津市の輪中でくらす人々の、低い土地の特性を生かした産業や生活を見ていながら、くらしのためのさまざまな知恵を知っていきます。

ぴったり 4 準備 16ページ

せんたく

1 ①低い ②キャベツ ③火山ばい ④高原野菜

2 ⑤種まき ⑥収穫 ⑦低温輸送車 ⑧スキー

- 1 ①○ ②×
③○ ④×
⑤○
- 2 (1) ⑥→①→④→②→③→⑤
(2) 抑制さいばい
(3) ①給食 ②スケート

- 1 嬌恋村は、高原の村です。一年を通して平均気温が東京よりも低く、溶岩や火山ばいなどがつもってできた土地が広がっています。②キャベツ畑はなだらかな斜面に広がっています。④キャベツづくりは明治時代の終わりごろから始まりました。
- 2 (1)・(2) キャベツづくりは、種まき→土づくり→なえの植えつけ→収穫→予冷庫で冷やす→出荷の順に進められます。嬌恋村では、土地の気候を生かして、促成さいばい、抑制さいばいが行われています。
- (3) 嬌恋村では、小学校の給食で、村でつくられたキャベツが出されたり、スケートの授業があったりと、自然のめぐみを生かした生活をしています。

- 1 ①○ ②×
③× ④○
- 2 (1) (例) 火山ばいが積もってできた土地のため、土地の栄養分が少なく、やせていたから。
(2) 高原野菜
(3) レタス(はくさい) (4) ②
- 3 (1) ①オ ②ア ③エ
④イ ⑤ウ
(2) ⑤
(3) 促成さいばい、抑制さいばい
(順不同)
- 4 (例) 嬌恋村の自然を生かした暮らし。

- 1 (1) このグラフと地図からは、気温や土地の様子が読み取れます。気温は東京よりも低く、村の周囲は山に囲まれています。標高が1000～1400mのところに、キャベツ畑が広がっていることも読み取れます。②の降水量と③の面積については、グラフと地図からは読み取れません。
- 2 気候や土地の特ちょうを生かしながら、キャベツをさいばいしています。高原野菜にはほかに、レタスやはくさいなどがあります。
- 3 ①は収穫、②は出荷、③は土づくり、④は種まき、⑤はなえの植えつけの様子を表しています。キャベツづくりは、④種まき→③土づくり→⑤なえの植えつけ→①収穫→②出荷の順に進められます。
- 4 嬌恋村では、嬌恋村の自然を生かしたくらしが行われています。このほかにも、夏にはハイキングやマラソン、自転車レース、冬にはスキーなどが行われ、観光客にも楽しまれています。



おうちのかたへ

ここでは、高い土地にくらす人々がどのような工夫をしながらくらししているかを学びます。自分のくらしのできる工夫などをご家庭で話してみてください。

- 1 ①四季 ②つゆ ③台風 ④季節風 ⑤太平洋 ⑥日本海
2 ⑦降水量 ⑧雪 ⑨夏や秋 ⑩あたたかい

- 1 (1) ①しめった風 ②かわいた風
③日本海 ④太平洋
(2) 夏 南東 冬 北西
- 2 ①ア
②ウ
③イ
④エ

- 1 日本の季節風は、夏に南東(太平洋側)から、冬に北西(ユーラシア大陸側)からふき、海のしめった空気を運んできます。夏には太平洋側にたくさんの雨をふらせ、冬には日本海側にたくさんの雪をふらせますが、山をこえるとかわいた風になります。
- 2 ①上越は日本海側の気候で、冬にたくさん雪がふります。
②那覇は一年中あたたかく、雨が多いです。③静岡は太平洋側のあたたかい気候で、夏や秋に雨が多くふります。④帯広は、冬はきびしい寒さが続き、降水量は少ないです。

- 1 (1) ①ウ ②エ
③イ ④ア
- (2) ①つゆ ②台風
- 2 (1) ①イ ②ア
③ア ④ア
- (2) 夏
- 3 (1) ①× ②○ ③○
④× ⑤×
- (2) 軽井沢
- (3) ①帯広 ②上越 ③軽井沢
④高松 ⑤静岡 ⑥那覇

- 1 (1) 日本はたてに長く、同じ時期でも地域によって気候がちがいます。3月の北海道や山形は雪や氷が残る寒い時期が続きますが、福岡では桜がさき、沖縄では海開きが始まります。
- 2 夏にかわいた風、冬にしめった風がふき雪が多いのが日本海側です。夏にしめった風がふき雨が多く、冬にかわいた風がふくのが太平洋側です。
- 3 (1) ①降水量は高松より静岡の方が多いです。④軽井沢の平均気温は6つのグラフのなかで2番目に低く、⑤帯広の降水量が多いのは7月から9月にかけてです。
- (2) 「ぴったり2」の解説をふりかえり、それぞれの地域の気候の特徴をおさえましょう。



おうちのかなへ

日本の気候の特徴を学びます。日本の中でも、地域によって気候はさまざまです。今住んでいる地域はどのような気候なのか、お子さんとお話してみてください。

- 1 ①あたたかい ②台風 ③さんご ④屋根 ⑤貯水タンク ⑥さとうきび ⑦パイナップル
- 2 ⑧観光 ⑨赤土 ⑩アメリカ ⑪貿易

- 1 (1) ①ア ②イ
③ア ④イ
- (2) ④→②→①→③
- 2 (1) ①× ②○
③○ ④○
⑤×
- (2) ①首里城
②エイサー

- 1 (1) 伝統的な家はしっくいであわらを固めた屋根ですが、現在の家はコンクリートの平らな屋根で、貯水タンクがあるなど、ちがいが見られます。
- (2) 収穫したさとうきびを運びこみ、細かくくだき、混ぜてにつめて、砂糖の結晶と蜜を分離してつくります。
- 2 (1) ①沖縄県では、古くからアジアの国々との貿易や交流があり豊かな文化を育ててきました。⑤観光施設や道路などの建設で赤土が海に流れこみ、さんごしょうをだめにするなどの問題が起こっています。
- (2) ②エイサーのほかに琉球舞踊というおどりもあるので、まちがえないようにしましょう。

- 1 (1) ①ウ ②エ
③ア ④イ
- (2) (例) 水不足に備えるため。
- 2 (1) ①○ ②×
③× ④○
- (2) 電照ぎく
- 3 (1) ①市街地 ②森林、緑地
③軍用地
- (2) 戦争：太平洋戦争
国名：アメリカ

- 1 (1) 家の周りを石垣で囲んだり、屋根をしっくいであわらを固めたり、ふくぎで台風から守ったりしています。また、気温や湿度が高いので、戸を広くとって風通しをよくしています。
- (2) 広い森林が少なく川が短いため、昔から水不足になやまされている沖縄県では、屋根の上に貯水タンクを備えています。
- 2 (1) ②沖縄県ではゴーヤーなどの野菜もつくられています。③パイナップルは主に沖縄島の北部でつくられ、最近ではさまざまな品種のものがつくられています。
- 3 太平洋戦争の後、アメリカの占領が続き、1972年に沖縄が日本へ返還された後も、広い土地がアメリカの軍用地として利用されています。

- 4 (1) ①—ウ ②—ア ③—イ
(2) ①観光 ②赤土

- 4 (1) 琉球舞踊は紅型という服を着ており、エイサーはたいこを持っていることから見分けられます。
(2) 観光産業が進むなかで、環境問題も起こっています。



おうらのかなへ ここでは、沖縄県の人たちのくらしをみていきます。あたたかい気候をいかしたくらしや産業、伝統文化などを学びます。この単元は、次の「寒い土地のくらし 北海道」との選択問題となります。

ぴったり 1 準備 28ページ

せんたく

- 1 ①すずしい ②玄関フード ③二重まど ④断熱材 ⑤無落雪 ⑥除雪 ⑦雪まつり
2 ⑧輪作 ⑨40 ⑩20 ⑪機械 ⑫アイヌ

ぴったり 2 練習 29ページ

せんたく

てびき

- 1 (1) ①× ②×
③× ④○
(2) 貯水タンク
(3) ①ゆう雪施設 ②(雪)たい積場
2 ① 輪作 ② (大型の)機械
3 ① アットウシ ② チセ
1 (1) 降雪量も、グラフの降水量にふくまれます。①札幌の平均気温は、東京よりも6.5℃低いです。②③夏は東京の方が降水量が多く、冬は札幌の方が降水量が多いです。
(3) 雪たい積場が広い土地を必要とする一方で、せまい場所でも雪を処理できるゆう雪場は、市の中心部に多くあります。
2 ① 輪作により、作物の病気を防ぐことができます。

ぴったり 3 確かめのテスト 30～31ページ

せんたく

てびき

- 1 (1) ①玄関フード
②二重まど
(2) A ②, ③, ⑤ (順不同, 完答)
B ①, ④ (順不同, 完答)
C ⑥, ⑦ (順不同, 完答)
2 (1) ①○ ②×
③○ ④○
(2) (例) 雪たい積場は広い土地を必要とするため。
3 (1) 輪作
(2) (例) 作物の病気を防ぐため。
(3) ①○ ②× ③○
4 (1) ①—イ ②—ア ③—ウ
(2) ①先住民族 ②カムイ
1 (2) ①の玄関フードは、家の玄関を外の雪や寒さから守ります。
②の二重まども、室内のあたたかさをにがさないくふうです。
⑥の不凍せんは、水道が凍るのを防ぐ役割があります。これがないとトイレが凍って使えなくなります。④の角度の急な屋根は雪が積もるのを防ぎます。最近では、中央が低くなっている無落雪の屋根の家もあります。
2 (1) ②札幌市の除雪は、人々の生活にえいきょうが出ないように、夜中から朝の通きん時間までの間に行われます。
(2) 一方で、ゆう雪施設は、せまい面積でも雪を処理できるため、中心部に多くつくられています。
3 (3) 北海道の農家の広い畑は面積が広く、機械を使った大規模な農業が行われています。
4 (2) 国会では2008年に、「アイヌ民族を先住民族とすることを求める決議」が採択されました。2020年には、北海道白老町に国立アイヌ民族博物館が開館しました。



おうらのかなへ 北海道は、「寒くて雪が降る」という点だけでなく、梅雨がないことや、広い平地や寒冷な気候を利用した大規模な農業がさかんなことなど、本州以南とは異なる特徴をおさえさせてください。

2 わたしたちの生活と食料生産

ぴったり 1 準備 32ページ

- 1 ①農作物 ②水産物 ③畜産物 ④自然条件 ⑤外国 ⑥寒い ⑦東北
2 ⑧夏場 ⑨みかん ⑩りんご ⑪北海道

- 1 (1) ①ア, ウ, オ (順不同)
②エ
③イ
(2) 東北地方
- 2 (1) ①畜産物 ②野菜
③米 ④果物
(2) ①× ②×
③○ ④○

- 1 (1) 米や野菜、果物などが農作物、肉や乳製品などが畜産物、魚や貝、海藻などが水産物です。
(2) 北海道も、都道府県別で見ればとても米の生産がさかんです。
- 2 (1) 畜産物は、生産額が高いことが特ちょうです。また、主食の米よりも野菜の方が、生産額が高くなっています。
(2) ①地図から降水量は読み取れません。また、りんごは雨が少なくすずしい気候の地域で多くさいばいされています。②ももは中部地方や東北地方で多くさいばいされています。

- 1 (1) ①水産 ②農作 ③畜産
(2) ①気候 ②外国
- 2 (1) ①○ ②× ③× ④○ ⑤×
(2) ①新潟県 ②北海道
③秋田県 ④山形県
⑤37
- 3 (1) A② B①
C④ D③
(2) ①ア ②ウ
③エ ④イ
- 4 (1) ①最も減った農産物：米
②最も増えた農産物：野菜
(2) 1980 (年)

- 1 (1) ①ちくわの原料は魚肉なので水産物です。③とりや牛、豚などの肉、また、牛乳やたまごなどは畜産物です。
- 2 (1) ②2018年の全国の米の収穫量は778万tで、900万tよりも少ないです。③北海道は地方別で見ると七番目です。
(2) 米は寒い地方で多く生産されていることがわかります。
- 3 果物は気候のえいきょうを受けやすく、さいばいされる地域がかぎられます。みかんはあたたかい気候、りんごは雨が少なくすずしい気候の地域です。畜産の肉牛や乳牛の飼育には、えさの牧草をつくる広い土地が必要で、北海道や九州地方が主な産地になっています。畜産は野菜などに比べて生産高が高いのが特ちょうです。
- 4 1970年代までは、米の生産額が最も高かったですが、現在は三番目となっています。現在生産額が最も高いのは畜産物です。



36 おうちのかなへ

ここでは、食料には農作物、畜産物、水産物があること、国内外の産地から食料が集められていること、気候などの条件によって生産物の産地が異なることに気づかせるとともに、主要な生産物の産地をおさえさせてください。

- 1 ①平ら ②効率 ③最上川 ④気温 ⑤日照時間 ⑥季節風 ⑦稲の病気 ⑧宝の風
2 ⑨大きい

- 1 (1) ①× ②○
③○ ④×
(2) 宝の風
(3) ①病気 ②日光
- 2 ① 90 ② 580

- 1 (1) ①南東から季節風がふくのは夏です。
④輪中は、岐阜県海津市などでつくられました。
- 2 庄内平野は、土地が平らで、周辺から最上川をはじめとする多くの川が流れこんでいるなど、水田に適した条件がそろっています。

- 1 ①田おこし ②代かき ③田植え ④農薬散布 ⑤稲かり
2 ⑥用水路 ⑦排水路 ⑧耕地 ⑨営農指導員 ⑩品種改良

ぴったり 2 練習 39 ページ

てびき

- 1 (1) ①—イ ②—エ
③—ウ ④—ア
(2) ③
2 (1) ①給水せん ②排水せん
③JA ④営農指導員
(2) 品種改良

- 1 (2) それぞれの農作業がいつ行われるかは、その地域の気候などによっても大きくことになります。
2 (1) 時期によって田の水の量を調節することが大切です。
(2) もともとあたたかい地域から伝わった米づくりが、東北地方などでさかんに行われている理由の一つとして、品種改良により気候に合った米がつくられてきたことがあります。

ぴったり 3 確かめのテスト 40~41 ページ

てびき

- 1 (1) ①ウ ②イ
③エ ④ア
(2) 宝の風
2 (1) ①× ②○ ③× ④○
(2) (およそ) 600 (kg)
3 ①田おこし ②代かき ③田植え
④農薬散布 ⑤稲かり
4 (1) ①(例) 機械を使用するようになった。
②(例) 効率的に仕事ができ、農家の人たちの労働時間が短縮されるようになった。
(2) 農業協同組合

- 1 庄内平野の気候の特色は、冬と夏の暑さの差が大きいことと、春から秋にかけての日照時間が長いことです。
2 (1) ①, ④ 耕地のうち水田がしめるわりあい日本全体で約55%なのに対して、庄内地方は90%近くあります。
3 それぞれの作業がどの時期に行われるのか、流れを整理しておきましょう。
4 (1) 昔はほとんどが手作業で、米づくりが行われていました。現在は機械化が進み、田植えや稲かりを機械で行うようになり、効率よく仕事ができ、労働時間も減りました。
(2) 農業協同組合はJAともよばれます。

おうちのかたへ 庄内平野の米づくりは、かつての定番品種だった「ササニシキ」にかわって、現在では「はえぬき」「つや姫」「ひとめぼれ」といった品種が中心に扱われています。ぜひ着目してください。

ぴったり 4 準備 42 ページ

- 1 ①荷受け ②計量 ③かんそう ④貯蔵 ⑤出荷 ⑥フェリー ⑦鉄道
2 ⑧生産調整 ⑨減少 ⑩転作 ⑪直まき

ぴったり 2 練習 43 ページ

てびき

- 1 (1) カントリーエレベーター
(2) JA
(3) 北海道地方
(4) トラック、鉄道(順不同)
2 ①—エ
②—イ
③—ア
④—ウ

- 1 (1) カントリーエレベーターでは、出荷までの間、計量やかんそう、貯蔵が行われます。
(3) 北海道へはフェリーで、そのほかの地域へはトラックや鉄道で運ばれます。
2 ①農業をする人が減ってきたので、農薬をまくなどの作業を共同でする農家が増えてきました。②庄内平野のわかい農家の人たちは、毎年関東地方の小学校をおとずれ、米づくりについての授業をおこなっています。④手間のかかるなえづくりの仕事が減らすために、水田に種もみを直接まく方法があります。

ぴったり 3 確かめのテスト 44~45 ページ

てびき

- 1 (1) 2 番目 ㊦ 3 番目 ㊩
4 番目 ㊡
(2) ①JA ②全国各地

- 1 (1) カントリーエレベーターでは、まず荷受けして計量します。それをかんそうさせて、貯蔵します。最後にふくろづめして出荷です。

2 (1) ①○ ②× ③× ④×

(2) 人件

3 (1) ①生産量

②消費量

(2) (例) 米の生産量が消費量を上回り、米が余るようになったから。

(3) (例) それまで育てていた作物の種類を、ほかの作物に変えること。

4 (1) ①1500 ②1000 ③500

(2) (例) 60歳以上のわりあいが増え続けていること。

(3) 直まき

2 (1) 庄内平野の米は、関東地方に61.9%、次いで近畿地方に19.4%、東北地方に13.8%とどけられています。③関東地方と近畿地方を合わせても約80%ほどにしかありません。④農機具費のわりあいの方が大きいです。

3 (2)(3) 1965年ごろから、米の生産量が消費量を上回り、米が余るようになりました。そこで生産調整が行われ、庄内平野でも多くの農家が米以外の大豆やねぎなどの転作を行うようになりました。

4 (1)(2) 農業で働く人数は年々減少しています。1970年ごろは1500万人をこえる人が働いていましたが、1990年ごろには1000万人をきりました。2010年には500万人をきり、現在も減り続けています。また、59歳以下のわりあいが減っており、農業で働く人の高齢化が見られます。

おうちのりなへ

庄内平野の米づくりに見られる工夫について学びますが、その工夫の背景に、農業で働く人数の減少などと課題がともなっていることもあわせて学びます。なぜ工夫する必要があるのか、工夫するとどういう利点があるのか、セットで理解しておく必要があります。

ぴったり 準備 46ページ

1 ①大陸だな ②プランクトン ③寒流 ④減少

2 ⑤沖合漁業 ⑥自動選別機 ⑦大きさ ⑧せり ⑨市場 ⑩輸送

ぴったり 練習 47ページ

てびき

1 (1) ①暖流 ②寒流
③プランクトン ④大陸だな
⑤海そう

(2) ①○ ②×
③× ④×

2 ①→②→③→④

1 (1) 日本の近海は、寒流と暖流がぶつかり、大陸だなが多い、よい漁場です。魚の種類も豊富です。

(2) ②日本は一人あたりの魚や貝の消費量が多いですが、常に世界1位ではありません。③漁業生産額全国1位は北海道で、長崎は第2位です(2016年現在)。④漁業生産量は、1985年ごろが最も多く、以後減少を続けています。

2 漁でとった魚はせりのあと市場で売り、各地域に運ばれます。

ぴったり 準備 48ページ

1 ①とらふぐ ②出荷 ③歯切り ④さいばい漁業 ⑤あじ ⑥かまぼこ工場 ⑦加工

2 ⑧遠洋漁業 ⑨200海里水域 ⑩沖合漁業 ⑪輸入

ぴったり 練習 49ページ

てびき

1 ①—① ②—②
③—③ ④—④

2 (1) ①○ ②×
③○ ④×

(2) 200 (海里)

1 長崎市の水産センターでは、魚や貝のたまごを育て、養殖業者にはん売したり、海に放流したりするさいばい漁業を行っています。また、魚の病気やウイルスの研究なども行っています。

2 (1) ②沖合漁業は1980年代半ば(約700万トン)をピークに、その後年々減少しており、2017年には約200万トンになっています。④現在、漁獲量が最も多いのは沖合漁業です。

(2) 沿岸から200海里(約370km)の海では、外国の船がとる魚の量がきびしく制限されました。かわりに、自国は資源の管理や水のよごれの防止を求められるようになりました。

- 1 ①寒流 ②暖流 ③プランクトン
④大陸だな ⑤海そう
- 2 (1) ①○ ②× ③×
(2) ①長崎漁港の市場
②(保冷機能のついた)トラック
- 3 (1) ①養しょく ②歯切り
③さいばい
(2) ①ウ→イ→ア(完答) ②①
- 4 (1) ①沖合 ②遠洋
③沿岸 ④養しょく
(2) (例) 漁場の環境の悪化や魚のとりすぎなどで資源そのものが少なくなってしまったこと。

- 1 寒流はリマン海流と親潮(千島海流), 暖流は対馬海流と黒潮(日本海流)です。日本の近海は大陸だなが広がり, プランクトンも多いので, よい漁場になっています。
- 2 (1) ②長崎漁港近海では, 沖合漁業がさかんです。まきあみ漁法などが使われています。③長崎漁港は年間を通して200種類以上の魚が水あげされます。
(2) ①せりにかけられた魚はまず漁港の中の市場で売られます。売られた魚が各地の市場や店に運ばれます。
- 3 (1) 長崎県はとらふぐの養しょくの生産量が日本一です。歯切りは成魚になるまでに5, 6回行われます。
(2) 魚の骨などを取りのぞいた後に機械ですり身にして, かまぼこ工場へ出荷されます。かまぼこ工場ですり身をねり合わせ, かまぼこが作られます。
- 4 日本の漁業の生産量は全体的に減少傾向にあります。漁場の環境の悪化やとりすぎなどによって資源が少なくなったうえ, 漁業で働く人もへっています。



おうちのかたへ

日本の水産業について学びます。海流がぶつかる日本の近海は, 種類も豊富でよい漁場と言われています。これから食べる魚がどの場所で, どのような方法でとられているのか調べてみてください。

- 1 ①秋 ②冬 ③ビニール ④病気
- 2 ⑤水はけ ⑥花 ⑦検査 ⑧安全
- 3 ⑨えさ ⑩清潔 ⑪ 飼料 ⑫ 野菜くず

- 1 (1) ①肉牛 ②レタス ③もも
(2) ①レタス ②肉牛 ③もも
- 2 (1) ①○ ②×
③○ ④○
(2) (例) レタスがおおのを防ぐため。

- 1 (1) ①鹿児島県曾於市では, あたたかい気候と, 牛のえさになる草がよく育つため, 肉牛の飼育がさかんです。②茨城県坂東市では, 季節によってくふうの仕方をかえながらレタスをさいばいしています。③福島県福島市では, 水はけのよい土と夏の高い気温を利用してももがつくられています。
- 2 (1) ②長野県は40.3%です。④静岡県と長野県をあわせると26.1%なので, 茨城県のわりあいの方が大きいです。



おうちのかたへ

日本各地の農業で, さまざまなくふうがみられます。スーパーなどで売られている商品が, どこでどのようにくふうを経て生産されているのか, お子さんと一緒にチェックしてみてください。

- 1 ①3分の2 ②輸入 ③96 ④79 ⑤14 ⑥7
- 2 ⑦洋食 ⑧輸入量 ⑨減少 ⑩増加 ⑪ 食品廃棄量 ⑫ 食料援助量

- 1 (1) ①× ②○
③○ ④×
(2) ①2 ②輸入

- 1 (2) 食料自給率が下がるということは, 外国からの輸入が増えているということです。

- 2 (1) 大豆
(2) 2017(年)
(3) ①米 ②輸入 ③低下

- 2 日本の食料自給率は年々減少傾向にあります。米は昔はほとんどを国内で生産していましたが、現在は輸入も増えてきました。

ぴったり 1 準備 56ページ

- 1 ①生産者 ②さいばい ③トレーサビリティ ④農薬 ⑤検疫所 ⑥つくり方
2 ⑦食料自給率 ⑧地産地消 ⑨はん売 ⑩持続可能 ⑪環境

ぴったり 2 練習 57ページ

てびき

- 1 (1) ①生産者
②さいばい
③トレーサビリティ
(2) ①
2 ①—ウ
②—エ
③—イ
④—ア
- 1 (2) 検疫所は、輸入された食品が日本の法律にあった原材料や方法でつくられているか検査したり、指導したりしています。
2 ①鹿児島県伊佐市では、さつまいもをふくんだえさを使って、やわらかくておいしい黒豚を育てています。②長野県木島平村では、「有機の里づくり」をすすめ、農薬の少ない米を生産しています。③青森県五所川原市では、水産資源を守りながらしじみ漁を行っています。④高知県馬路村では、農業協同組合と地域の人が協力してゆずの生産、加工、はん売を行っています。

ぴったり 3 確かめのテスト 58～59ページ

てびき

- 1 ① ○ ② ×
③ × ④ ○
⑤ ×
2 ①畜産物 ②果物 ③小麦
④米 ⑤米
3 (1) ①イ ②ア
③イ ④ア
(2) トレーサビリティ
(3) (例) 住んでいる土地のそばで生産された食料を使う(食べる)取り組み。
4 ①資源 ②はん売
③黒豚 ④農薬
- 1 ②肉の自給率は52%で、野菜は79%です。③イギリスの食料自給率は、1970年代後半あたりから日本を上回っています。⑤日本の食料自給率が約40%に下がったのは1995年～2000年ごろです。そのときのアメリカの自給率は140%を下回っています。
2 ④100万トン程度しか変化がないのは米だけです。⑤食生活がかわり、1日あたりの食べ物の米のわりあいは減っています。この2つの円グラフを比べるとわりあいが減っているのは米だけです。
3 検疫所では入国者による感染症の流入を防いだり、輸入食品の安全を守るための検査を行ったりします。スーパーマーケットでは、生産者の顔が見える野菜をはん売したり、農産物の生産者やさいばいの記録がわかるくふうをしたりするなど、トレーサビリティのしくみが整えられています。



おうちのかたへ

日本の食生活と食料自給率や輸入との関係性などを学びます。昔は日本の国内で生産していた食料品の中にも、現在では多くを輸入にたよっているものがあります。スーパーマーケットやご家庭で、食料品の産地などについてお話ししてみてください。

3 わたしたちの生活と工業生産

ぴったり 1 準備 60ページ

- 1 ①200 ②機械 ③金属 ④化学 ⑤食料品 ⑥せんい
2 ⑦300 ⑧7 ⑨50 ⑩太平洋 ⑪太平洋ベルト ⑫高速道路

- ① (1) ①○ ②×
③○ ④×
⑤○
(2) ①ウ ②ア
③イ ④エ
- ② (1) 中京工業地帯
(2) 北九州工業地域
(3) 化学工業
(4) 中京工業地帯
(5) せんい工業

- ① (1) ②2017年の機械工業のわりあい46.0%で、半分(50%)以上にはなっていません。④2017年の食料品工業のわりあいは12.1%で、1935年の16.4%よりも減っています。
- ② (1) グラフのぼう全体の長さを比べます。最も長いのは中京工業地帯で、工業生産額は58兆円です。
(3) ぼうの中の色のはばを比べます。最もはばが広いのは、左から3番目の化学工業です。
(4) 機械工業の生産額が約40兆円近くある、中京工業地帯です。

- ① (1) ①
(2) ②
(3) せんい工業
(4) ①せんい工業
②機械工業
- ② ア
- ③ ① ○ ② ×
③ × ④ ×
- ④ (1) 太平洋ベルト
(2) (例) 太平洋側の海ぞいの地域
(3) ② (4) ①
(5) 中京工業地帯
(6) 北九州工業地域
(7) 中京工業地帯
(8) 京葉工業地域
(9) ②, ③ (順不同)

- ① (1) アでは約50兆円、①では約150兆円、②では約100兆円増えており、④では逆に減っています。
(2) 1935年の生産額と比べるので②のグラフを見ます。1935年の生産額は150億円、1960年の生産額は15兆5786億円なので、約1000倍になります。
- ② ア機械工業とは、多くの部品を組み立てて自動車やパソコンなどを製造する工業のことです。レールやナットなどの金属製品をつくるのは金属工業です。
- ③ ③半分(50%)以上をしめているのは、中小工場(47.4%)ではなく、大工場(52.6%)です。④働く人の数が300人以上の工場のことを大工場といいます。
- ④ (2), (3) 地図を見ると、工業地帯・地域が多いのは太平洋側で、海ぞいに広がっています。原料や工業製品は船を使って運ぶことが多いので、港のある海ぞいの地域が便利です。
(4) ①原料や工業製品を運ぶ場合、内陸地ではトラックで運ぶことが多いので、高速道路が利用されます。
(9) ②瀬戸内工業地域は、岡山県、広島県、山口県にも広がっています。



おうちのかなへ

この単元では、工業生産の変化から帯グラフを使った百分率による割合の読み取りも学びます。複数の帯グラフを見比べて、工業の種類の割合の比較をしたり、年度によって割合がどのように変化するかを読み取ったりします。算数の「わりあい、百分率」「帯グラフ」と関連しています。

- ① ①10 ②愛知県 ③豊田市 ④輸送用
- ② ⑤鉄の板 ⑥ロボット ⑦組み立てライン ⑧合格 ⑨異常 ⑩部品

- ① (1) 1990(年)
(2) (約)10(倍)
(3) (約)800(万台)

- ① (1) ぼうの長さが生産台数をあらわしているので、最もぼうが長い1990年だとわかります。
(2) 1965年の生産台数は100万台よりすこし少なく、1990年は1000万台近いので約10倍に増えています。

(4) ウ

- 2 (1) ①—㊦ ②—㊧
③—㊨ ④—㊩

(2) 組み立てライン

(4) 円グラフ全体で100%なので、愛知県以外のわりあいの合計を100から引くと愛知県のわりあいわかります。愛知県以外のわりあいは、 $6.2+5.9+5.3+5.2+39.8=62.4(\%)$ 。 $100-62.4=37.6(\%)$ で、愛知県は37.6%となります。

2 ①はとそう、②はようせつ、③はプレス、④は組み立てです。

びったり 1 準備 66ページ

1 ①関連工場 ②船 ③高速道路 ④キャリアカー ⑤自動車専用船 ⑥現地生産

2 ⑦電気 ⑧二酸化炭素 ⑨手 ⑩エアバッグ ⑪タイトル

びったり 2 練習 67ページ

てびき

- 1 (1) ①㊦ ②㊩
(2) ①㊩ ②㊨ ③㊧
(3) ㊦
(4) 北アメリカ
(5) ㊩

- 2 (1) ①㊦ ②㊧
③㊩ ④㊨
(2) エアバッグ

- 1 (1) ①は部品が集まってくる工場なので、㊦の組み立て工場、②は部品をつくる工場なので㊩の関連工場です。
(2) シートに使う布や部品をつくり、その部品を組み立て、完成したシートを自動車に取りつけるという流れをおさえましょう。
(3) 自動車の価格には、㊨の材料費、㊧の組み立て費、㊩のせんでん費、㊦の研究開発費などがふくまれます。㊦の運転教習所の教習費は、自動車をつくったり売ったりすることとは関係ありません。

びったり 3 確かめのテスト 68～69ページ

てびき

- 1 ① 1990
② 1000
③ 愛知
④ 60
⑤ 3

- 2 (1) キャリアカー
(2) アジア
(3) 現地生産
(4) ㊨

- 3 (1) ①㊩ ②㊦ ③㊨
④㊦ ⑤㊧

(2) ㊦→㊨→㊩→㊧→㊦(完答)

- 4 (1) 関連工場
(2) ㊧

5 (例) 二酸化炭素を出さないから。

- 1 ① 折れ線グラフの線は1990年までは上がり方が急ですが、1990年から後はゆるやかになっています。
② 生産台数の変化のグラフで、1990年を見ます。
④ 5県の合計は60.2%です。
2 (2) 輸出台数の数字を見比べると、アジアが2番目に多いことがわかります。
(4) 日本の自動車工場は、海外の工場と比べても、とても高い技術をもっています。
3 (2) 作業の流れは次のようになります。㊦まずドアや屋根などの部品をつくる→㊨その部品をつなぎあわせて車体をつくる→㊩つくった車体に色をぬる→㊧色をぬった車体にエンジンなどを取りつける→㊦できあがった自動車を検査する。
4 (2) シートは組み立て工場に自動車に取りつけられるので、組み立て工場に部品をとどけている㊧がシート工場です。
5 ガソリンで走る自動車は空気をよごす排気ガス(二酸化炭素)を出しますが、燃料電池自動車や電気自動車は電気でモーターを回して走るため、排気ガスを出しません。



おうちのかなへ

自動車に乗ったときに、エンジンをはじめタイヤ、ヘッドライト、車内のハンドルやシート、各種の計器などが、すべてそれぞれ別々の関連工場で作られ、それらの部品が組み立て工場に組み立てられて自動車ができていないことを、実感させてあげてください。

ぴったり 1 準備 70ページ

- 1 ①海上輸送 ②44% ③技術 ④総合組立産業 ⑤鉄鉱石 ⑥石炭 ⑦4わり
2 ⑧燃料 ⑨原料 ⑩輸入 ⑪温度

ぴったり 2 練習 71ページ

てびき

- 1 (1) ア設計
①試験
②進水式
③試運転
(2) ①ウ ②カ ③エ
④ア ⑤イ ⑥オ
- 2 ① × ② × ③ ○
④ ○ ⑤ ○ ⑥ ×
⑦ ×
- 1 (1) 造船所では、船体を船台またはドックという場所で作くり、
でき上がった船体を進水式を行って水に浮かべた後、船内の
機器や設備を取りつける工事をします。
(2) 高炉で熱せられたコークスは、さらに高温のガスになって
鉄鉱石をとকাশます。とけた鉄は転炉とよばれる炉で余分な
成分が取りのぞかれ、加工しやすい鋼になります。
- 2 ①日本は石油のほとんどを輸入しています。②石油はタイヤ
やペットボトルなどの原料にもなります。⑥灯油は170～250度
でふっとうした成分です。⑦ガソリンは35～180度でふっとう
した成分で、すぐ火がつきます。

ぴったり 1 準備 72ページ

- 1 ①船 ②タンクローリー ③パイプライン ④コンビナート ⑤火災 ⑥消防隊 ⑦保全
2 ⑧水産業 ⑨冷凍 ⑩保存性 ⑪非常食 ⑫消費者

ぴったり 2 練習 73ページ

てびき

- 1 ①× ②× ③○
- 2 (1) 肉類・乳製品 (2) 4
(3) ア解体 ①100 ②金属探知機
③空気 ④さっきん
⑤品質検査
(4) ①ローリングストック
②フードバンク
- 1 ① 飛行機では重い製品やきけんなものは運べないので、船で
運びます。
② まわりの工場へは、パイプラインを使って送ります。
- 2 (1), (2) 円グラフでは、右まわりで多い順に並んでいます。
(3) まぐろをかんに入れる前と後とに分けて考えましょう。

ぴったり 1 準備 74ページ

- 1 ①部品 ②船 ③飛行機 ④輸出 ⑤輸入 ⑥精密機械 ⑦成田国際空港 ⑧名古屋港
2 ⑨自動車 ⑩ターミナル ⑪15% ⑫50%

ぴったり 2 練習 75ページ

てびき

- 1 (1) ①—ウ ②—ア
③—イ ④—エ
(2) ①× ②○ ③○
- 2 ① 鉄道
② 自動車
③ 船
- 1 (1) ア～エを、海外との輸入や輸出に使われるのか(①と④)、
国内の陸上輸送に使われるのか(②と③)に分けて考えましょ
う。貨物を大量に運べるかどうかヒントになります。
(2) ①成田国際空港の貿易額は25兆円ほど、神戸港の貿易額は
9兆円ほどなので、2.8倍ぐらいいです。(2018年現在)
- 2 2つのグラフに示された^{しめ}わりあいの変化を見比べます。

ぴったり 1 準備 76ページ

- 1 ①燃料 ②食料品 ③石油 ④オーストラリア ⑤工業製品
2 ⑥機械類 ⑦アメリカ ⑧現地生産 ⑨再生可能エネルギー

- 1 (1) 石油
(2) 小麦
(3) 石炭, 天然ガス (順不同)
(4) ①○
②×
③×
- 2 (1) ①○ ②× ③○
(2) ①イ ②イ ③ア ④ア

- 1 (1) 地図を見ると, カタールからは天然ガスも輸入していますが, サウジアラビアからは輸入していません。そのため, どちらの国からも輸入している石油が答えと分かります。
(3) 輸入品のうち燃料は石炭と天然ガスの2つです。鉄鉱石は原料, 小麦は食料品です。
(4) ②燃料(23%)と原料品(6%)を合わせると29%, 機械類が31%で, 機械類のほうが多くなります。③機械類のわりあい
は約2倍に増えています。
- 2 (1) ②矢じるしの太さを見ると, 中国のほうが太くなっており, アメリカよりも中国へ多く輸出していることが分かります。

- 1 (1) ①イ
②ア
③イ
④ウ
(2) ①鉄道
②自動車
③船
④飛行機
- 2 (1) 名古屋港
(2) 神戸港
(3) ①輸入
②輸出
- 3 (1) オーストラリア
(2) 木材
(3) ①
(4) 自動車
(5) コンピューター
- 4 ① × ② × ③ ○
④ ○ ⑤ ×

- 1 (1) ①は船, ②は貨物列車, ③はトラック, ④は飛行機です。地図中の施設の⑦はJRの鉄道輸送のターミナル(東京貨物ターミナル)なので②, ①はトラックによる陸上輸送のターミナル(京浜トラックターミナル)なので③, ⑤は東京国際空港(羽田空港)で飛行機を使った輸送なので④, ⑥は船の貨物の積み下ろしをする港(大井ふ頭, 青海ふ頭)なので①と, それぞれ関係します。
(2) わりあいが大きく減った①が鉄道, ①が減った分だけわりあいが大きく増えた②が自動車, わりあいがほとんど変わらない③が船, 1960年度のグラフにはなくて2017年度のグラフに0.3%のわりあいがある④が飛行機となります。
- 2 (1), (2) 輸出額が最も多いのは12兆円をこえている名古屋港, 輸入額が最も少ないのは約3兆円の神戸港です。
(3) グラフに示されている額は「輸入額」と「輸出額」の2つなので, ①, ②には「輸入」か「輸出」のどちらかが入ります。
- 3 (1) 矢じるしの太さで輸入額がわかります。
(3) アカナダからも輸入しています。ウいずれの国からも輸入額(矢印の太さ)は5000億円以上を示しています。
- 4 ①機械類よりも燃料と原料品の合計のほうが多いですが, その合計は36%です。②機械類は31%, 燃料と原料品の合計は29%で, 機械類のほうが多くなっています。⑤輸入額は1962年が2.0兆円, 2018年が82.7兆円で約41倍, 輸出額は1960年が1.5兆円, 2016年が81.5兆円で約54倍です。



おうちのかなへ

この単元では, 生産に必要な原材料や燃料および生産された工業製品を運ぶために, さまざまな輸送手段が使われること, また輸送手段の割合やその変化について学びます。合わせて, 日本の貿易の特色や変化についても学びます。

- 1 ①中小工場 ②せんい工業 ③有田焼 ④めがね ⑤輪島塗
- 2 ⑥300 ⑦仲間まわし ⑧オンリーワン ⑨資源 ⑩ロボット ⑪環境 ⑫持続可能

- ① ①—イ
②—ウ
③—ア

- ② (1) ①キ ②ウ ③カ
④ア ⑤イ ⑥エ
⑦オ ⑧カ
(2) エ

- ① ①めがねのわくをつくっているところです。②銅のつばにも
ようを彫刻しているところです。③しっきづくりのようすで
す。うるしをぬった食器に金粉をつけているところです。
② (1) ①注文がなければ製品づくりはできません。町工場では、
注文を受けてから製品をつくります。③書いた文字がもり上
がると、目の不自由な人が指でさわって読み取れます。
(2) 働いている人が300人未満の工場を中小工場、300人以上の
工場を大工場といいます。

- ① ①300
②大工場
③中小工場
④90
⑤機械
② (1) エ
(2) ①鯖江 ②高岡 ③輪島
③ (1) 機械(工業)
(2) せんい(工業)
(3) ①, ②, ③(順不同)
④ ①○ ②○ ③×
④○ ⑤○

- ① ⑤ 機械工業は、中小工場が28.2%＝約30%、大工場が71.8%＝
約70%のわりあいです。
② (2) 地図中から、製品名が書かれている赤い文字の近くの都市
をさがして選びます。①のめがねづくりは福井県の鯖江市、
②の銅器づくりは富山県の高岡市、③のしっきづくりは石川
県の輪島市がさかんです。
③ (3) ア・①1970年は400万人近く増えましたが、その後は減っ
てきて、2017年は1960年とほぼ同じとなりました。②2000年
度は10000社より少なく、7000社ほどです。③働く人の数は、
1990年はおよそ1100万人、2017年はおよそ800万人ほどで、
半分以下にはなっていません。
④ ③ 自動車などは、外国での現地生産が増えています。



おうちのかなへ

この單元では、高い技術をもつ町工場や地方の伝統工業の特色について学びます。また、日本の工業がかかえる課題と、それを解決するための取り組みについても学びます。

4 情報化した社会と産業の発展

- ① ①発信 ②マスメディア ③テレビ ④ラジオ ⑤文字 ⑥インターネット ⑦パソコン ⑧ニュース
⑨できごと
② ⑩ホームページ ⑪見学 ⑫フローチャート

- ① (1) ①○ ②× ③○
(2) マスメディア
(3) ①—イ ②—ウ
③—ア ④—エ
② ①ウ ②イ ③ア

- ① (1)② テレビや新聞で、外国のニュースなどを知ることができます。
② アは「映像を編集している」、イは「内容を決めている」、ウは
「いろいろな情報を手に入れ」をヒントにして、①～③にあては
めてみましょう。

ぴったり 1 準備 86 ページ

- 1 ①番組 ②編集会議 ③カメラマン ④原稿 ⑤アナウンサー
2 ⑥ニュース ⑦政見放送 ⑧コマーシャル ⑨マスメディア ⑩判断

ぴったり 2 練習 87 ページ

てびき

- 1 (1) ①カ ②ア ③エ
④オ ⑤イ ⑥ウ
(2) ウ
(3) ①ウ ②イ ③カ
④ア ⑤オ ⑥エ

- 2 ①×
②×
③×
④○
⑤○

- 1 (1) ①の取材の前と後の作業の順番をそれぞれ考えます。取材に行く前の作業は、②の編集会議(情報をもとにどのニュースを取材するのかを決める)と③の情報の収集(必要な情報を集める)、取材に行ってきた後の作業は、④の映像の編集(取材でとってきた映像を編集する)、⑤の放送(映像や音声を流す)、⑥の原稿の作成(放送で読まれる原稿をつくる)です。
2 ① アナウンサーがうったえるのではなく、候補者や政党の人がうったえます。
② コマーシャルは番組のとちゅうでも入ります。
③ ニュースの題材の選び方や、どこに取材するかは放送局の考え方によるため、内容がちがうこともあります。

ぴったり 3 確かめのテスト 88~89 ページ

てびき

- 1 (1) ①オ ②ウ ③ア
(2) ①エ ②ア
(3) ①・カ(順不同)
2 (1) ①→カ→ウ→ア→オ→エ(完答)
(2) ①ウ ②エ ③カ ④イ
3 (1) ①ウ ②オ ③ア ④イ
(2) (例) ニュース番組におさまるように長さを考えて編集している。
(別解: どの場面がいちばん大切かを考えて編集している。)
4 (1) ①○ ②× ③○
(2) コマーシャル
(3) ①ボランティア ②報道被害
③判断

- 1 (1) ②「持ち運び」「切りぬいて保存」ということから⑤の新聞ということがわかります。
(2), (3) マスメディアとは、情報を一度に多くの人に伝えるメディアのことです。これにあてはまらないのは、特定の人に送る①の手紙と、自分のために書く④の日記です。
2 (1) 情報を集める⇒情報をもとにどのニュースを取材するか決める⇒取材する⇒取材をもとに放送の原稿をつくる⇒映像を編集する⇒放送する、という流れになります。
(2) ②スタジオからアナウンサーが原稿を読み上げます。③編集会議で、どのニュースを取材して放送するかが決まります。
3 (2) (1)のBさんの話をよく読んで、問題にあてはまる部分の文を参考にしてみます。
4 (1) ②情報はまちの中など、さまざまなところにあふれています。
(3) テレビなどのマスメディアのえいきょうを、よい面と悪い面に整理しておぼえておきましょう。



おうちのかなへ

ご家庭でテレビのニュース番組を見ることで、アナウンサーはわかりやすく、ゆっくりと話していること、スタジオから現場の映像に切り替わったときには取材でとってきた映像を編集して流していることなどを学べるので、この単元についての興味が深まります。

ぴったり 1 準備 90 ページ

- 1 ①地域 ②ニュース ③社説 ④地方版
2 ⑤原子ばくだん ⑥平和 ⑦証言 ⑧学校 ⑨見出し ⑩題字 ⑪リード ⑫メニュー

- 1 (1) ㊦
(2) ア
(3) ①㊦ ②イ ③オ
④ウ ⑤ア
2 (1) ①イ ②ウ ③ア ④㊦
(2) ①ウ ②イ ③㊦
④オ ⑤ア

- 1 (1) ㊦の緊急地震速報は、地震が発生した直後に、強いゆれがとうたつする前に注意をよびかけるもので、気象庁が出します。テレビやラジオは、この速報をただちに文字や音声で流しますが、新聞は間に合わないので、のせることはできません。
2 (1) アのリードとは、記事の本文でくわしく書かれている内容のポイントを、4～5行でかんたんにまとめた前文のことです。ウの題字とは、「〇〇新聞」といった新聞の名前です。

- 1 ①人工知能 ②IC カード ③バーコード ④POS システム ⑤タブレット ⑥注文 ⑦分せき
2 ⑧配送センター ⑨情報通信技術 ⑩コピー機

- 1 (1) ①ウ ②イ ③オ
④㊦ ⑤ア
(2) POS システム
(3) ウ
2 ①〇
②×
③×
④〇

- 1 (2), (3) POS とは、英語で「Point of Sales」(はん売時点情報^{りゃくしやう}管理)の略称です。はん売時点＝レジでバーコードを読み取った時点で、売れた商品の種類や数などの情報がコンピューターに記録され、売り上げの管理ができるシステムです。
2 ②コンビニエンスストアでは、新幹線のきっぷは買えません。しかし、高速バスのチケット、映画やコンサートのチケットは買うことができます。③「コピー機を使って」とあるので、×です。銀行預金^{よきん}のお金をおろしたり、あずけたりするときは、コンビニエンスストアに設置^{せっち}されている銀行のあずけぱらい機を利用します。

- 1 (1) ③
(2) ①ウ
②ア
③オ
④㊦
⑤イ
2 (1) ①オ ②ア
③ウ
(2) カーナビゲーション
(3) ウ
3 (1) ①カ ②オ ③ア ④イ
(2) ICT^{アイシーティー}
4 ①ウ ②㊦
③オ ④イ
⑤ア

- 1 (2) ①商品の種類や数は、商品についているバーコードで読み取れますが、客の性別や年れいなどは読み取れません。客についての情報を読み取れるのは、㊦のポイントカードです。②POS システムでアの店のコンピューターに記録されます。③各店から集められた大量の情報を分せきするのは、㊦の本部です。④各店で記録された情報は、㊦のネットワーク^しつながっている本部に送られます。⑤お客さんが支^しはらいをするときに、レジでバーコードを読み取ります。
2 (3) ア明日の売れ行き^{よそく}を予測します。①暑^{あつ}くなるとアイスクリームがよく売れたりします。②お客さんが増^ふえてお弁当がよく売れたりします。
3 (1) ③は、「銀行」ということから、お金をあずけたり引き出したりできるアのあずけぱらい機、④は、2002年の「チケットサービス」、2010年の「住民票^{はんたん}の写し」から、プリントができる㊦のコピー機と判断できます。
4 ①「まとめ」の部分で「ものを売る以外の」とあるので、「サービス」と判断します。②市区町村と提携^{ていけい}して行われるサービスです。③・④・⑤文のつながりを考えて判断しましょう。



お子様といっしょにスーパーマーケットやコンビニエンスストアで買い物をするときには、レジでバーコードを読み取っているところを見せてあげてください。また、コンビニエンスストアのATMやコピー機を利用するときも、その手順を見せてあげるとよいでしょう。

ぴったり 1 準備 96ページ

- 1 ①携帯電話 ②人工衛星 ③インターネット ④ホームページ ⑤観光客
2 ⑥けが ⑦転とう ⑧夜間 ⑨ロボット ⑩動作 ⑪ふたん

ぴったり 2 練習 97ページ

てびき

- 1 (1) ㊦
(2) ㊥
(3) ①㊦ ②㊥
③㊦ ④㊥
2 (1) ①× ②× ③○
(2) (例) 介護施設の人のふたんは減った。

- 1 (1) ㊦・㊥・㊦はそのときで変化しています。GPS を使って㊦や㊥はわかりますが、㊦のどういう人たちが乗っているかという乗客の情報まではわかりません。㊥・㊦は決まっている情報ですので調べられます。
2 (1) ①夜間だけでなく24時間見守っています。②シルエットの画像で確認できます。
(2) 導入前は3時間11分41秒であった介護時間が、導入後はだんだん減っていき、導入後8週間で2時間10分3秒と、1時間以上短くなっています。

ぴったり 1 準備 98ページ

- 1 ①メール ②商品 ③料金 ④つながり ⑤個人情報
2 ⑥調べ学習 ⑦キーワード ⑧質問 ⑨誤解 ⑩メディアリテラシー

ぴったり 2 練習 99ページ

てびき

- 1 (1) ①—㊥
②—㊦
③—㊥
④—㊦
(2) ①6000 ②2
③2011 ④8000
⑤2015
2 ①○ ②×
③× ④×

- 1 (1) ①パソコンの画面に顔写真がのっていることから、個人情報ということがわかります。②カードといっしょに飛び去って行く数字はクレジットカードの番号と考えられます。
(2) ①・②2009年の件数は6000件をこえています。2005年は約3000件なので、2倍以上に増加したことになります。
④・⑤2013年から2015年までは、ほぼ変化はありません。
2 ②すべてが正しい情報とはかぎりません。③個人情報のあつかいには十分に気をつけて、よく知っている人以外には伝えないようにします。④著作権^{けん}があるので、勝手にコピーしてはいけません。

ぴったり 3 確かめのテスト 100～101ページ

てびき

- 1 (1) ①×
②×
③×
④○
⑤×
⑥○

- 1 (1) ①2000年のふきゅう率は約40%、2010年のふきゅう率は約80%だから、3倍ではなく、2倍に増えています。②2013年ごろから80%を少しこえています。③2002年の支出総額は20000円を少しこえています。2018年の支出総額は30000円を少しこえているので、ほぼ10000円増えており、約2.5倍ではなく、約1.5倍に増えたことになります。⑤2011年には6000件以下に減っています。

(2) (例) インターネットのふきゅう率は、2010年までは増えているが、2010年からはほとんど変化がなく、インターネットショッピングの支出総額は、2010年まではほとんど変化がないが、2010年からは増えている。

② ①キーワード ②ホームページ

③ (1) SNS (2) メディアリテラシー

(3) ①イ ②エ ③ア ④ウ

④ (1)○ (2)× (3)○

(4)× (5)× (6)○

(2) 2つのグラフの変化の様子は正反対です。2010年以降、それまで増えていたふきゅう率は変化がほとんどなくなり、それまでほとんど変化がなかった支出総額は増えています。

② カタカナの用語が求められています。①は「調べたい情報」「入力する」ということから「キーワード」、②は「表示された」「開いて」ということから「ホームページ」と判断できます。

③ (3) ③クレジットカードの番号や個人情報をぬすむためのにせサイトだと考えられます。

④ (2)・(4) 知らない人や番号からの着信は犯罪につながることもあるので、^{おうたい}対応せず^{むし}に無視しましょう。



おうちのかたへ

お子様にはメディアリテラシーをしっかり身につけさせましょう。個人情報のあつかりには十分気をつけること、知らない人からのメールや、知らない番号からの着信は応じずに無視することなど、折に触れて話してあげてください。

5 わたしたちの生活と環境

ぴったり ① 準備 102ページ

① ①世界自然遺産 ②自然災害 ③地震 ④表面

② ⑤ずれ ⑥断層 ⑦耐震工事 ⑧ゆれ ⑨緊急地震速報

ぴったり ② 練習 103ページ

① (1) ①—ウ ②—ア

③—イ

(2) ①○ ②×

③○ ④○

⑤×

② (1) ①ずれ ②プレート

③断層

(2) ①

① (1) ①の白神山地は青森県と秋田県にまたがり、ぶなの天然林で有名です。②の屋久島は鹿児島県にあり、縄文杉とよばれる樹齢3000年をこえる屋久杉が有名です。

(2) ②北海道では1993年の北海道南西沖地震、四国では1946年の^{なんかい}南海地震で、大きな被害が出ました。⑤日本には火山が多くあり、気象庁が常に観測している火山だけでも50あります。

② (2) 緊急地震速報には、多くの人に^{しゅんじ}瞬時に伝えられるメディアが利用されます。

ぴったり ① 準備 104ページ

① ①プレート ②海岸 ③防潮堤 ④津波ひなんタワー ⑤津波警報 ⑥水量 ⑦砂防ダム ⑧放水路
⑨ハザードマップ

② ⑩気象庁 ⑪なだれ

- 1 (1) ①オ ②ウ ③エ ④ア ⑤イ
(2) ウ
(3) ①——ウ
②——イ
③——ア

- 2 ① イ ② オ
③ ウ ④ ア

- 1 (1) プレートにひずみがたまり⇒プレートがずれて反発して地震が起き⇒反発したプレートが海水を持ち上げ⇒海水が大きく動いて津波が発生し⇒津波が陸地にとつたつする、という流れになります。
(2) ⑤の東日本大震災では、地震そのものの被害よりも、津波による被害のほうが大きくなりました。

- 2 ①～③ 日本には100をこえる活火山があり、このうち50の活火山については、噴火の前ぶれがないかを、気象庁が観測しています。

- 1 (1) ①四季 ②世界自然遺産
③台風 ④雪
⑤ (活)火山
2 (1) ①ずれ ②断層
(2) (例) (プレートがずれて地震が起きると、) 海水が持ち上げられ (津波が発生する。)
(3) ア (4) ウ
3 (1) アひびわれ イ水
ウ山鳴り エ小石
オ流木
(2) ①なだれ ②地震
③こう水 ④津波
4 ① × ② × ③ ○
④ ○ ⑤ ×

- 1 ①春、夏、秋、冬の四つの季節を合わせて四季といいます。
③・④夏から秋には台風、冬には大雪による被害をよく受けます。
2 (2) 絵の赤い矢じるしのように海底のプレートが反発して、青色の矢じるしのように海水を持ち上げ、津波が発生します。
(3) 東日本大震災では、東日本の太平洋側で、海ぞいの広い地域に津波がおしよせました。
3 (1) 絵の様子をよく見てみましょう。
(2) ①山の斜面に雪がつもっています。この雪がなだれにならないように、さくをつくって防ぎます。②地震で建物がたおれないよう、建物の外側を鉄骨で補強します。④津波がきたとき、高い場所に緊急にひなでできるように、ひなんタワーがつくられています。
4 ①プレートは少しずつ動いているので、たがいにぶつかったり、ずれたりします。②断層がずれたりして内陸で起きた地震のときは、海水を持ち上げることはないので、津波は起こりません。
⑤ダムは川に流れる水量を調節する役わりももっています。



おうちのかなへ

この単位では日本の自然災害について学びます。地震による被害、台風による被害、集中豪雨による土砂崩れの被害、冬の豪雪被害など、テレビや新聞で報道されることがよくありますので、具体的な事例を学習材料としてください。

- 1 ①3分の2 ②フィンランド ③ロシア ④アメリカ (③と④は順不同) ⑤土砂くずれ
2 ⑥天然林 ⑦人工林 ⑧いこい ⑨林業

- 1 (1) ウ
(2) エ
(3) 林業
(4) ①イ ②ア
③エ ④ウ

- 1 (1) 日本の国土にしめる森林の面積はおよそ3分の2で、そのうち天然林が5分の3、人工林が5分の2のわりあいになっています。
(2) $66.3 (\%) \div 11.7 (\%) = 5.66$ で、およそ5.6倍です。
(4) 地図の色分けをよく見て、土地利用を考えましょう。

- 2 (1) ①× ②○ ③○ ④×
⑤○ ⑥× ⑦×
(2) ①

- 2 (1) ①ほとんど変化はありません。④約1000万 ha で、ほとんど変化はありません。⑥天然林は約1500万 ha, 人工林は約1000万 ha のため、およそ1.5倍です。⑦2500万 ha は森林全体の面積です。

ぴったり 1 準備 110 ページ

- 1 ①青森県 ②世界自然遺産 ③水分 ④えさ ⑤日本海 ⑥秋田杉 ⑦住たく ⑧間ばつ ⑨製材工場
⑩6分の1
2 ⑪水源林

ぴったり 2 練習 111 ページ

てびき

- 1 (1) ①㊦ ②㊧
③㊨ ④㊩
⑤㊪
(2) ①○ ②× ③× ④○
2 ①—㊨
②—㊪
③—㊩

- 1 (1) ⑤森林の中の栄養分はゆっくり川に流れ出し、その養分は川から海に流れ込んで海を豊かにして、魚や貝などを育てます。
(2) ②2015年はおおよそ2.5万人で、1970年はおおよそ15万人なので6分の1に減っています。③林業は、植林をして木を育て、切って売ることを指します。
2 ①ふぶきやなだれなどの被害を防ぐために、鉄道の線路や道路にそって設けられます。②風で砂が飛んでくるのを防ぎます。

ぴったり 3 確かめのテスト 112~113 ページ

てびき

- 1 (1) ㊩
(2) ①㊨ ②㊩
③㊦ ④㊪
2 (1) ①㊨ ②㊩ ③㊩
(2) (例) 人工林の面積は、1986年までは増えていたが、それ以後はあまり変化していない。
3 (1) (おおよそ) 15 (万人)
(2) ㊨
(3) 1995 (年)
(4) (おおよそ) 9 (倍)
(5) ①㊦ ②㊪
③㊨
(6) 木質バイオエネルギー
4 (1) ①㊦ ②㊧
③㊨ ④㊪
(2) 人工林

- 1 (1) 土地利用のうち森林がしめるわりあいは、およそ3分の2なので、㊩の66.3%です。
(2) ①は北陸地方や東北地方の米づくりがさかんな地域に多いため㊨の水田、②は北海道の東側に多いので㊩の畑地、③は日本の広い地域をしめているので㊦の森林、④は東京周辺や大阪周辺に広がっているので㊪の都市となります。
2 (2) 森林全体の面積はほとんど変わっていませんが、人工林の面積が1986年までは増え、以降は変わっていないことに着目して書きましょう。
3 (2) 1970年の人数は約15万人、2015年の人数は約2.5万人なので、㊨のおおよそ6分の1に減っています。
(3), (4) 輸入量が最も多かったのは1995年のおおよそ9000万 m³で、1960年はおおよそ1000万 m³なので、9倍になっています。
4 (1) ①山くずれ、風や雪の害は災害です。②住たくや家具などの材料、紙などの原料になる木を木材といいます。
(2) 人の手で植林した人工林には、風、雪、砂による害から人々の命や家などを守る働きもあります。



おうちのかなへ

日本の国土は、約4分の3が山地・丘陵でその大部分は森林ということもあり、国土の約3分の2が森林です。森林の約5分の3が天然林、5分の2が人工林です。自分の住んでいる地域は、どのような土地利用になっているか、お子様と一緒に確認してみてください。

ぴったり 1 準備 114 ページ

- 1 ①よごれ ②質 ③消費 ④公害 ⑤はいき物
2 ⑥法律 ⑦下水道 ⑧地下水 ⑨美化 ⑩条例

- 1 (1) ①1950年代 ②経済
③家庭 ④工場
⑤公害 ⑥環境

(2) ア

- 2 ①○
②×
③×
④○
⑤×
⑥○

- 1 (1) 「生活排水」の③が家庭、「けむりや排水」の④が工場です。
(2) 1955年から1975年までの20年間は増えていて、1975年から後はほとんど変化がありません。
- 2 ②国は、工場排水規制法や公害対策基本法などをつくりました。
③下水道に流れた生活排水などのよごれた水は、下水処理場できれいにして川にもどします。生活排水がそのまま川に流れこまないように、京都市は下水道の整備を進め、1995年には下水道のふきゅう率はほぼ100%になりました。⑤川の水をよごさないように地下水であらい、よごれた水は下水道に流しています。

- 1 (1) ア
(2) 騒音・振動
(3) 悪臭、水質汚濁(順不同)
(4) ㊦
- 2 (1) 条例
(2) ①せいそう活動
②地下水
(3) (例) 家庭でよごれた水を出さないようにする。
- 3 (1) 高度経済(成長)
(2) ①○
②×
③○
④×
⑤○
(3) (例) 下水道がふきゅうするにつれて、川の水がきれいになっていった。
(4) ①公害対策基本法
②環境庁

- 1 (1) 「3. わたしたちの生活と工業生産」で学習した太平洋ベルトを思い出しましょう。苦情やちん情が1001件以上起っている地域は、太平洋ベルトとほぼ重なっています。
(3) 川の水がよごれるので「水質汚濁」があてはまります。また、水がよごれると、「悪臭」も発生します。
(4) 公害は、家庭や工場から出る排水やはいき物が原因となって起こります。㊦の大雨によるこう水のような自然災害は公害の原因とはなりません。
- 2 (3) このほかに、ごみを正しく分別する、地域のせいそう活動に参加する、なども正解です。これまで学習してきた内容をもとに、自分でも取り組みそうなことを考えて書きましょう。
- 3 (2) ②鴨川は、ゆばづくりや京友禅といった、伝統的な産業にもかかわっています。④グラフ1を見ると産業が発展していた1960年ごろのBODの値は、高い数値を示しており、川がよごれていたことがわかります。
(3) グラフ3を見ると、1965年から下水道のふきゅう率が上がり、1995年にはほぼ100%になっています。グラフ1のBODの値は1970年代の半ばから下がって、1990年以降はずっと低くなっているため、下水道が整備されたことで、鴨川のよごれがきれいになったことがわかります。



おうちのかたへ

家庭のごみは、市区町村の決まりに合わせて、分別して出しています。家庭のごみ出しの日、ごみの分別収集を具体的に学ぶよい機会です。お子さんといっしょにごみ出しすると、この単元の環境問題の実践学習につながるでしょう。

- 1 ①化学工場 ②有機水銀 ③イタイイタイ ④カドミウム ⑤ぜんそく ⑥けむり ⑦責任
- 2 ⑧分別収集 ⑨自然

- ① (1) ①地域：㊦ 説明：㊦
 ②地域：㊩ 説明：㊧
 ③地域：㊵ 説明：㊨
 ④地域：㊶ 説明：㊩

(2) ㊶

- ② ①㊶ ②㊩
 ③㊶ ④㊩
 ⑤㊶ ⑥㊶
 ⑦㊩

- ① (1) 水俣病と新潟水俣病は有機水銀が、イタイイタイ病はカドミウムが原因です。それぞれ、川や海に流れ出たものが魚などを通して人間の体に入り、病気になります。四日市ぜんそくは、呼吸器こきゅうきの病気で、工場から出たよごれたけむりが原因です。

- ② ③は自然のままではこう水が起こるので、自然に手を加えるという考え方です。④はひなん計画などで対策たいさくをして自然には手を加えないという考え方です。⑥は「人間のために」手を加えるという考え方です。⑦は「自然のために」手を加えず、自然のままにしておくという考え方です。



夏のチャレンジテスト

アビキ

- 1** (1) ①イ ②ア ③ウ ④エ
(2) 東① 西① 南③ 北②
(3) (たて)経線 (横)緯線
- 2** (1) ①奥羽山脈
②利根川
③信濃川
④中国山地
⑤九州山地
(2) ①
- 3**のA (1) 輪中
(2) ア機械 ①水はけ ②野菜
- 3**のB (1) 高原(野菜)
(2) ①夏
②抑制
- 4** ①夏
②太平洋
③冬
④日本海
⑤季節風
- 5**のA ①台風
②さとうきび
③アメリカ
- 5**のB ①雪(降雪量, 雪が降る量)
②じゃがいも
③アイヌ
- 6** (1) 東北(地方)
(2) Aりんご
Bみかん
C肉牛
D乳牛
- 7** (1) 品種改良
(2) ア減って
①増えて
(3) (例)農作業の手間を減らすため。

- 1** (1) ①モンゴルは、海岸線をもたない国です。
(2) ③沖ノ島島は、島のまわりをコンクリートブロックで囲み、島がしずまないようにしています。
- 2** (1) ①奥羽山脈は、陸奥(青森県・岩手県・宮城県・福島県)と出羽(山形県・秋田県)という昔の国名から名前がつけられました。
②③信濃川は、日本で一番長い川で、二番目に長いのが利根川です。
(2) 日本は国土のおよそ4分の3が山地で、平地は少ないです。
- 3**のA (1) 海津市では、水害を防ぐために、より高く強い堤防をつくる努力をしてきました。
- 3**のB (1) レタスやはくさいなども高原野菜としてさいばいされます。
(2) ほかの産地からの出荷が少ない時期に出荷して、よりよい価格で売れるようにしています。
- 4** 日本では夏に南東の季節風がふいて、太平洋側に雨をもたらします。冬には北西の季節風がふいて、日本海側に雪や雨をもたらす、とくに新潟県では大雪となります。季節風は、海をわたるときにたくさんの水分をふくみ、山地をこえるとかわいた風となってふきつけます。
- 5**のA ①沖縄県は台風は多いですが、山が少なく川が短いため、昔から水不足になやまされてきました。
③太平洋戦争の後、アメリカ軍の基地がおかれました。
- 5**のB ②夏でもすずしい十勝地方の気候がじゃがいものさいばいにあっています。
③アイヌ語がもともとなった地名が北海道に多くあります。
- 6** (2) A・Bりんごは雨が少なく、すずしい気候の地域でさいばいされ、みかんはあたたかい気候の地域でさいばいされます。C・D牛の飼育は、えさになる牧草をつくる広い土地が必要になるため、北海道や九州地方が主な産地となります。牛乳やチーズの生産のさかんな北海道は、乳牛の飼育頭数が多いです。このことからCとDを判断しましょう。
- 7** (2) 農業で働く人数は減り続けています。また、1970年には30~59才がその多くをしめていましたが、2018年には60才以上が半分以上をしめるようになりました。
(3) 農業をおこなう人が減ったため、効率的に農作業を進めるくふうをしています。



おうちのかたへ 日本の大まかな地形をつかみます。平野には必ず川が流れているため、平野と川をセットにして地名を覚える方法もあります。



- 1** (1) 養しょく
(2) さいばい漁業
(3) ①㊤ ②㊥ ③㊦
(4) (例) 各国が200海里水域を決め、外国船がとる魚の量を制限したから。

- 2** (1) 小麦, 大豆(順不同)
(2) 地産地消

- 3** (1) (1935年ごろ) せんい工業
(2016年) 機械工業
(2) ①
(3) ① ^{かんとう}関東内陸工業地域
② ^{けいひん}京浜工業地帯
③ ^{ちゅうきョウ}中京工業地帯
④ ^{はんしん}阪神工業地帯
⑤ ^{せとうち}瀬戸内工業地域
⑥ ^{きたきョウしゅう}北九州工業地域
(4) ^{たいへいよう}太平洋ベルト
(5) (例) 交通が便利なところ。

- 4** ①㊥ ②㊤ ③㊦ ④㊧ ⑤㊨

- 5** (1) ①
(2) ① せんい品
② 機械類
③ ㊦
④ (例) 国内でつくるよりも安いものが手に入る。

- 6** (1) ① しっき
② 銅製品
③ めがねわく

- (2) ロボット

- 7** (1) ① ラジオ
② テレビ
③ インターネット
(2) 報道被害
(3) (例) 情報が事実かどうか、冷静に判断する。

- 1** (1)(2) 養しょくやさいばい漁業は「つくり育てる漁業」とよばれます。

- (3) 遠洋漁業は、現在もっとも生産量が少ない漁業です。沖合漁業と沿岸漁業は、1990年ごろから減ってきており、そのころから水産物の輸入量が増えました。

- (4) 「200海里水域」「制限」という言葉を使って、同じような内容が書かれていればよいです。

- 2** (1) 和食にかかせないしょうゆやみそなどの原料である大豆は、多くを輸入にたよっています。

- 3** (1) 1935年ごろにもっとも生産額が多かったせんい工業は、年々全体にしめるわりあいが減っています。

- (2) 大工場の工場数は全体のおよそ1%しかありませんが、生産額では半分以上をしめています。

- (3) ③中京工業地帯は機械工業がさかんで、国内でもっとも工業生産額の多い工業地帯です。

- ⑤瀬戸内工業地域は、他地域にくらべて化学工業のわりあいが多いという特ちょうがあります。

- (5) 高速道路の発達などにより、内陸部にも工業がさかんな地域が広がるようになりました。

- 4** ⑤現地生産をすると、それぞれの国で必要とされる製品をより早くとどけられます。

- 5** (1) ^{ちば}千葉県にある成田国際空港がもっとも貿易額が多いです。空港は、精密機械を中心に貿易額をのばしています。

- (2) ①せんい品の輸出は、1960年には30%をしめていましたが、2016年には1%にまで減っています。

- ③石油は西アジアとよばれる地域からの輸入が多いです。

- ④国内でつくれるものを手に入れることができる一方で、安い輸入品が多くなることで国内で生産されたものが売れなくなり、国内の産業がおとろえる心配もあります。

- 6** (1) ①石川県では^{わじまぬり}輪島塗とよばれるしっきづくりがさかんです。

- ②高岡銅器が有名で、400年の歴史をもっています。

- ③福井県は、めがねわくの国内生産の90%以上をしめています。

- 7** (1) ①ラジオは電池で動き持ち運べるものもあるので、災害のときにも便利です。

- ③世界中の情報をすぐに調べることができます。

- (3) だれでも情報を送ることができるようになったことで、事実とちがう情報がとどけられることも増えました。その情報が正しいのかを、冷静に判断することが大切です。



おうちのかたへ 高度経済成長期ごろまでの日本は、輸入した原料を製品にし、それを輸出する加工貿易が盛んでしたが、現在は貿易摩擦解消等の理由により現地生産が増加しています。



春のチャレンジテスト

アビキ

- 1** (1) 人工知能^{ちのう}
 (2) ア, ウ, エ (順不同)
 (3) ①分せき
 ②商品の開発
 ③発注
 ④個人情報
 (4) アイシーティー
 I C T
- 2** (1) 2016年 (平成28年)
 (2) パソコン, スマートフォン (順不同)
 (3) (例) 正しい情報がどうかたしかめること。
- 3** (1) プレート^{だんそう}
 (2) 断層
 (3) ①ウ
 ②イ
- 4** (1) ①イ ②ウ ③ア
 (2) イ
- 5** (1) ウ
 (2) (例) 人が手を加えていない, 自然のままの森林。
 (3) ①植林 ②間ばつ
 (4) (例) 海岸から風でとんで来る砂^{すな}から畑や家を守っている。
 (5) (例) 水をたくわえる。／木材を生み出す。／山くずれを防ぐ。／動物のすまいになる。
- 6** (1) 高度経済成長^{けいざい}
 (2) (例) 生活排水を川に流していたこと。
 (3) ①法律^{ほうりつ}
 ②下水道
 (4) 条例^{じょうれい}
 (5) (例) 遊びに来た人がごみを残して帰ること。

- 1** (1) 自動車工場では, 情報をもとに走る, 人工知能を持った自動車が開発されています。
 (3) コンビニエンスストアの本部には大量の情報が集められ, それを分せきしてはん売に活用しています。またそれぞれの店は, 売れた商品の種類や数のほかに, 翌日の天気や地域^{ちいき}のイベントなどを発注の機械^{かくにん}で確認し, その情報をもとに本部に注文を出しています。
- 2** (1) インターネットを利用した犯罪は, 件数が増えているだけでなく, 犯罪の種類もさまざまになってきています。
 (3) 受け取る情報がすべて正しいとは限らないため, 見きわめる能力 (メディアリテラシー) を身につけることが大切です。
- 3** (1)(2) 日本の国土は, いくつものプレートが出合う位置にあり, 内陸には断層も多くあることから地震が発生しやすくなっています。
 (3) アハザードマップは, 被害が予想されるはん囲^いなどが表された地図のことです。
- 4** (1) ②大雨の時などに, 水が地上にあふれないようにつくられたものです。
 ③こう水のときなどに, 緊急^{きんきゅう}の対応^{たいおう}を行うきょ点となります。
 (2) ア津波災害は, 海岸ぞいで発生します。
- 5** (1) 森林は, 日本の国土のおよそ66.3%をしめています。
 (2) 白神山地は青森県から秋田県にかけて広がっており, ぶなの天然林で有名です。
 (3) 人工林では, 植えた木が木材になるまでの何年もの間, 手入れをして育てています。
 (4) 家や畑などを森林で囲むことで, 風や雪, 砂の害から守っています。
 (5) ほかに, きれいな水を生み出す, 空気をきれいにするなど, 森林の役割が書けていればよいです。
- 6** (1)(2) 高度経済成長により人々は電化製品や合成せんざいをたくさん使うくらしを送るようになりました。工場の生産も増え生活の質が向上する一方で, 工場や家で使った水が川に流れこみ, よごれがひどくなっていました。
 (5) 鴨川に遊びに来てごみを残したまま帰ったり, 打ち上げ花火等を使用したり, 自動車を乗り入れたりするようになったことが書けていればよいです。美しさを取りもどした鴨川を守るために, 京都府は「鴨川条例」という条例をつくりました。



おうちのかたへ

林業では現在, 国産の木材の良さが見直されています。木材の輸入量は1995年頃をピークに減少傾向にあります, それでもまだ, 国内使用量の多くを安い輸入木材に頼っています。

- 1 (1) ①インド洋 ②太平洋
③大西洋
(2) ①ユーラシア大陸
②南アメリカ大陸
(3) 緯線
(4) 赤道

- 2 (1) A㊶ B㊰ C㊱ D㊲
(2) ロシア(連邦)
(3) 領海

- 3 (1) A石狩平野
B利根川
C奥羽山脈
D飛騨山脈

- (2) ㊲
(3) 盆地

- 4 (1) ①北海道 ②㊲
③(例) あたたかい気候の地域。
(2) ①カントリーエレベーター
②㊰
③㊲
④(例) 農業で働く人数が減少していること。／農業で働く人の高齢化が進んでいること。

- 5 (1) ①太平洋ベルト ②愛知
③中京 ④船
⑤関東内陸(北関東)
(2) 石油
(3) ㊰
(4) (例) 国内の産業がおとろえる。

- 6 (1) ①
(2) ㊰
(3) (例) 自然にできて、手入れしていない森林。
(4) ①木材 ②水 ③空気
④生き物(動物)
(5) (例) 土砂くずれを防ぐ。／風から守る。／津波から守る。／雪から守る。

- 1 (1) 日本は、太平洋の西に位置しています。
(2) ①サウジアラビアはユーラシア大陸の西にあり、アジアに属しています。
(3) 横に引かれているのが緯線で、縦に引かれているのが経線です。
(4) 0度の緯線は赤道で、0度の経線はイギリスのロンドンを通ります。

- 2 (1) 日本の北のはしが択捉島、南のはしが沖ノ島、東のはしが南鳥島、西のはしが与那国島です。
(2) 択捉島をふくむ北方領土がロシアに占拠されています。
(3) 海岸線から12海里(約22km)までの海を領海といい、自国以外の船は許可なく入ってはいけないうことになっています。

- 3 (1) A石狩平野は北海道の西側に位置しています。
B利根川は、千葉県と茨城県の県境を流れています。
C奥羽山脈は、東北地方の中央部に位置しています。
D飛騨山脈は、中部地方の北部に位置しています。
(2) 冬の降水量が多いことから、日本海側の気候だとわかります。

- 4 (1) ①北海道は、石狩平野で稲作がさかんです。
②北海道と九州の県が上位にあることから、畜産物だとわかります。④は山梨県と福島県、⑤は群馬県や愛知県での生産がさかんです。
(2) ①カントリーエレベーターは、収穫した米を品質を保ちながら保管する施設です。
②消費量の多い関東地方への出荷が多くなっています。
③㊰が30～59才、㊶が16～29才で、現在は60才以上が最も多くなっています。

- 5 (1) ③中京工業地帯は、工業地帯・地域の中で最も生産額が多くなっています。
(2) サウジアラビアやカタールから多く輸入される原料は石油です。
(3) ㊲の米は、日本の自給率の高い食品です。㊶の石炭は、オーストラリアから多く輸入されています。
(4) 安い輸入品が多くなることで、国内産の商品が売れなくなり、産業がおとろえるという問題点があります。

- 6 (1) 日本は、国土の約3分の2が森林です。
(2) 白神山地は東北地方の北に位置します。資料文中「青森県から秋田県にかけて広がる」という言葉からも答えることができます。
(3) 天然林に対して、人が手入れしている森林を人工林といいます。
(5) はりめぐらされた木の根が、森の土がくずれるのを防ぎます。また強風をやわらげ、潮害や飛砂を防ぐ働きもあります。大雪の時には線路や道路を雪から守ります。

この「答えとてびき」はとりはずしてお使いください。



教科書ぴったりトレーニング

答えとてびき

東京書籍版 社会 5年

**もんだい 問題がとけたら…**

- ① まずは答え合わせをしましょう。
- ② 次にてびきを読んでかくにんしましょう。

おうちのかたへ は学習のねらいやポイントを掲載しています。お子様への説明にご活用ください。

1 わたしたちの国土

ぴったり 1 準備 2ページ

- 1** ①地球儀 ②経線 ③緯線 ④太平洋 ⑤大西洋 ⑥ユーラシア大陸 ⑦中華人民共和国 ⑧ブラジル
⑨インド ⑩大韓民国

ぴったり 2 練習 3ページ

- 1** ① 0 ② 180
③ 0 ④ 90
2 (1) ①○ ②×
③○ ④×
(2) ①ウ
②オ
③ア

- 1** 経線と緯線は、それぞれ東西に180°、南北に90°にわけてい
るので注意しましょう。
2 (1) ①ユーラシア大陸は世界最大の大陸です。②日本の東側には太平洋が広がります。③大陸全土が南半球にあるのはオーストラリア大陸と南極大陸だけです。④世界で最も大きい海洋は太平洋です。
(2) アは韓国、イは中国、ウはブラジル、エはオーストラリア、オはエジプト、カはアメリカの国旗です。この6つの国の中で、南アメリカ大陸にある国はブラジル、アフリカ大陸にある国はエジプトです。日本のとなりの国は韓国です。

ぴったり 1 準備 4ページ

- 1** ①島国 ②九州 ③海岸線 ④択捉島 ⑤沖ノ鳥島 ⑥南鳥島 ⑦与那国島
2 ⑧領土 ⑨領海 ⑩北方領土 ⑪竹島 ⑫尖閣諸島

ぴったり 2 練習 5ページ

- 1** ①エ
②イ
③ウ
④ア
2 (1) ①○ ②×
③× ④○
(2) 尖閣諸島

- 1** 南鳥島は「南」という言葉から南のはしとまちがえやすいですが、東のはしにある島です。
2 (1) その国の陸地と、陸地に囲まれた湖や川などを合わせて領土といいます。海岸から12海里(約22km)までを領海といい、領土と領海の上空を領空といいます。
(2) 日本の領土についてはこのほかに、韓国が竹島を、ロシア連邦が北方領土を不法に占領しています。

ぴったり 3 確かめのテスト 6～7ページ

- 1** (1) ①緯線 ②イギリス
③90度
④オーストラリア大陸
(2) 南

- 1** (1) ②イギリスの旧グリニッジ天文台を通る線を経度0°にしています。③赤道は南北にそれぞれ90°に分けています。経線は東西に180°に分けているので、まちがえないようにしましょう。
(2) オーストラリア大陸は日本のほぼ真南にあります。

- 2 (1) ①国旗：㊦ 国名：ロシア連邦
②国旗：㊤ 国名：大韓民国
③国旗：㊩ 国名：アメリカ合衆国
④国旗：㊲ 国名：アルゼンチン

(2) ④

- 3 (1) 北のはし 択捉島
南のはし 沖ノ鳥島
東のはし 南鳥島
西のはし 与那国島
(2) (例) 島が海にしずまないようにするため。

- 4 (1) ①ロシア連邦 ②竹島
(2) 島根県
(3) 領海

- 2 (2) 日本のほぼ反対にあるのは南アメリカ大陸の国々で、アルゼンチンやブラジルなどがあります。

- 3 (1) 南鳥島が、その名前から南のはしにある島であるとまちがえがちです。東のはしであることをおぼえておきましょう。
(2) 沖ノ鳥島が海にしずんでしまうと、日本の広範囲におよぶ領海、排他的経済水域はいたてきけいずいすいきがなくなってしまうため、島のまわりをブロックで囲んでいます。

- 4 (1) 各島が、それぞれちがう国との間で問題をかかえています。島の名前と相手の国を整理しておぼえておきましょう。
(3) 海岸から12海里までの海が領海なので、噴火により島の陸地が拡大すると、そのぶん領海も拡大します。



おうちのかなへ

この単元では、わたしたちの国土について学びます。日本は地球のどこにあるのか、国土のまわりはどうなっているのか、地図や地球儀を用いながら学んでいきます。

ぴったり 1 準備 8 ページ

- 1 ①高地 ②丘陵 ③盆地 ④台地 ⑤関東 ⑥火山
2 ⑦高い ⑧短い ⑨信濃 ⑩琵琶湖

ぴったり 2 練習 9 ページ

- 1 (1) ①丘陵 ②山脈 ③盆地
(2) 山地 (3) 火山
2 (1) ①× ②○
③× ④○
(2) ①琵琶湖
②霞ヶ浦
③サロマ湖

- 1 (1) 丘陵と山脈は、高地や高原と同じ山地の地形です。盆地は、平野や台地と同じ平地の地形です。
2 (1) ①日本で最も長い川は信濃川です。利根川は降った雨や雪が流れこむ面積(流域面積)が日本で一番広い川です。②日本の川は、世界の川と比べて急で短いのが特徴です。③平野は川ぞいに広がります。④日本の総面積の約50分の1が川や湖の面積、約4分の1が平地、残りが山地です。



おうちのかなへ

ここでは、日本の国土の地形の特徴をおさえます。今住んでいる場所の地形はどうなっているのかなど、ご家庭でお話ししてみてください。

ぴったり 3 確かめのテスト 10~11 ページ

- 1 (1) ①山脈 ②盆地 ③平野
(2) (例) ②(盆地)は山にかこまれていて、③(平野)は海に面している。
(3) (およそ)4分の3
2 (1) ①○ ②○ ③×
(2) ①溶岩 ②噴火

- 1 (1) ①高い山々が連なっているのが山脈です。②山々に囲まれた平地が盆地、③海に面した平地が平野です。
(3) 日本の国土のおよそ4分の3という大部分が山地です。
2 (1) ①日本の中心には高い山脈が連なっています。これは、日本の川が急で短いことにも深く関係しています。③川や湖は、日本の国土の約50分の1です。

3 ①㉔ ②㉕ ③㉖ ④㉗

⑤㉘ ⑥㉙ ⑦㉚

4 (1) (例) 日本の川は世界の川に比べると、高いところから流れていて、急で短い。

(2) 滋賀県

3 ①赤石山脈、木曽山脈、飛騨山脈は合わせて日本アルプスとよばれています。②関東平野は日本で一番広い平野です。⑥琵琶湖は滋賀県にある湖です。

4 (1) 日本の川は、高い山から海におかって急に流れています。小さい川が合流をくり返して大きな川となり海に向かっていきます。

ぴったり 1 準備 12ページ

せんたく

1 ①木曾 ②長良 ③揖斐 ④輪中 ⑤堤防 ⑥水屋 ⑦排水機場 ⑧水防倉庫

2 ⑨稲作 ⑩うめ立てる ⑪河川じき ⑫観光

ぴったり 2 練習 13ページ

せんたく

てびき

1 (1) ①堤防 ②水屋

(2) ㉗工事 ㉘水害

2 (1) ①揖斐川 ②木曾川

③排水路 ④排水機場

(2) ①○ ②○

③× ④○

1 (1) このまちは、水面よりも低い土地でくらしが営まれているのが特徴です。①土地を堤防で守り、中(輪中)には住宅や田畑があります。②昔は水害が起こった場合にひなんできるように、住宅よりも高い位置に水屋がつくられていました。

2 (2) ③用水路や排水路が整えられ、輪中の水はけがよくなり、お米に加え野菜や果物なども生産されるようになりました。

ぴったり 3 確かめのテスト

14~15ページ

せんたく

てびき

1 (1) ①○ ②○ ③× ④×

(2) 輪中

2 (1) ①堤防 ②水屋 ③田畑

(2) (例) こう水で家があぶないときに、ひなんできるようにするため。

(3) 防止

3 (1) (例) 田の広さや形を整え、田と田の間の水路をうめ立てる工事。

(2) ㉘, ㉙(順不同)

(3) ㉗

(4) ①パイプ ②給水バルブ

③排水バルブ ④排水路

4 (例) 自然を生かした施設をつくって、スポーツやレクリエーションなどを楽しんでいる。

1 (1)(2) この地域の輪中は、揖斐川、木曾川、長良川の三つの大きな川の下流にあります。川の周りには、海面よりも低い平地が広がり、堤防で囲まれています。

2 (1) 川の周りに堤防が設けられ、水面よりも低い位置に住宅や水屋、田畑があります。

(2) 水屋は、石垣を積んで高くし、水害が起こったときにひなんできるようにになっています。

(3) そのほかにも、排水機場をつくるなど、市や市民が協力し、水害からくらしを守る取り組みを行っています。

3 (1)~(3) この地域は昔、排水が十分にできず沼のような田であったため、農作業が行いにくい状況でした。農作業を進めていくために、田の間の水路をうめ立てたり、排水をよくしたりして、お米だけでなく野菜や果物も生産できるようになりました。水路のうめ立てにより、手作業だけではなく機械を使った農業も可能になりました。

4 豊かな水を人々の生活に生かすくふうがみられます。



おうちのかたへ

ここでは、岐阜県海津市の輪中でくらす人々の、低い土地の特性を生かした産業や生活を見ていながら、くらしのためのさまざまな知恵を知っていきます。

ぴったり 4 準備 16ページ

せんたく

1 ①低い ②キャベツ ③火山ばい ④高原野菜

2 ⑤種まき ⑥収穫 ⑦低温輸送車 ⑧スキー

- 1 ①○ ②×
③○ ④×
⑤○
- 2 (1) ⑥→①→④→②→③→⑤
(2) 抑制さいばい
(3) ①給食 ②スケート

- 1 嬌恋村は、高原の村です。一年を通して平均気温が東京よりも低く、溶岩や火山ばいなどがつもってできた土地が広がっています。②キャベツ畑はならだかな斜面に広がっています。④キャベツづくりは明治時代の終わりごろから始まりました。
- 2 (1)・(2) キャベツづくりは、種まき→土づくり→なえの植えつけ→収穫→予冷庫で冷やす→出荷の順で進められます。嬌恋村では、土地の気候を生かして、促成さいばい、抑制さいばいが行われています。
- (3) 嬌恋村では、小学校の給食で、村でつくられたキャベツが出されたり、スケートの授業があったりと、自然のめぐみが生かした生活をしています。

- 1 ①○ ②×
③× ④○
- 2 (1) (例) 火山ばいが積もってできた土地のため、土地の栄養分が少なく、やせていたから。
(2) 高原野菜
(3) レタス(はくさい) (4) ②
- 3 (1) ①オ ②ア ③エ
④イ ⑤ウ
(2) ⑤
(3) 促成さいばい、抑制さいばい
(順不同)
- 4 (例) 嬌恋村の自然を生かした暮らし。

- 1 (1) このグラフと地図からは、気温や土地の様子が読み取れます。気温は東京よりも低く、村の周囲は山に囲まれています。標高が1000～1400mのところに、キャベツ畑が広がっていることも読み取れます。②の降水量と③の面積については、グラフと地図からは読み取れません。
- 2 気候や土地の特ちょうを生かしながら、キャベツをさいばいしています。高原野菜にはほかに、レタスやはくさいなどがあります。
- 3 ①は収穫、②は出荷、③は土づくり、④は種まき、⑤はなえの植えつけの様子を表しています。キャベツづくりは、④種まき→③土づくり→⑤なえの植えつけ→①収穫→②出荷の順に進められます。
- 4 嬌恋村では、嬌恋村の自然を生かしたくらしが行われています。このほかにも、夏にはハイキングやマラソン、自転車レース、冬にはスキーなどが行われ、観光客にも楽しまれています。



おうちのかたへ

ここでは、高い土地にくらす人々がどのような工夫をしながらくらししているかを学びます。自分のくらしのできる工夫などをご家庭で話してみてください。

- 1 ①四季 ②つゆ ③台風 ④季節風 ⑤太平洋 ⑥日本海
2 ⑦降水量 ⑧雪 ⑨夏や秋 ⑩あたたかい

- 1 (1) ①しめった風 ②かわいた風
③日本海 ④太平洋
(2) 夏 南東 冬 北西
- 2 ①ア
②ウ
③イ
④エ

- 1 日本の季節風は、夏に南東(太平洋)から、冬に北西(ユーラシア大陸)からふき、海のしめった空気を運んできます。夏には太平洋側にたくさんの雨をふらせ、冬には日本海側にたくさんの雪をふらせますが、山をこえるとかわいた風になります。
- 2 ①上越は日本海側の気候で、冬にたくさん雪がふります。
②那覇は一年中あたたかく、雨が多いです。③静岡は太平洋側のあたたかい気候で、夏や秋に雨が多くふります。④帯広は、冬はきびしい寒さが続き、降水量は少ないです。

- 1 (1) ①ウ ②エ
③イ ④ア
- (2) ①つゆ ②台風
- 2 (1) ①イ ②ア
③ア ④ア
- (2) 夏
- 3 (1) ①× ②○ ③○
④× ⑤×
- (2) 軽井沢
- (3) ①帯広 ②上越 ③軽井沢
④高松 ⑤静岡 ⑥那覇

- 1 (1) 日本はたてに長く、同じ時期でも地域によって気候がちがいます。3月の北海道や山形は雪や氷が残る寒い時期が続きますが、福岡では桜がさき、沖縄では海開きが始まります。
- 2 夏にかわいた風、冬にしめった風がふき雪が多いのが日本海側です。夏にしめった風がふき雨が多く、冬にかわいた風がふくのが太平洋側です。
- 3 (1) ①降水量は高松より静岡の方が多いです。④軽井沢の平均気温は6つのグラフのなかで2番目に低く、⑤帯広の降水量が多いのは7月から9月にかけてです。
- (2) 「ぴったり2」の解説をふりかえり、それぞれの地域の気候の特徴をおさえましょう。



おうちのかなへ

日本の気候の特徴を学びます。日本の中でも、地域によって気候はさまざまです。今住んでいる地域はどのような気候なのか、お子さんとお話してみてください。

- 1 ①あたたかい ②台風 ③さんご ④屋根 ⑤貯水タンク ⑥さとうきび ⑦パイナップル
- 2 ⑧観光 ⑨赤土 ⑩アメリカ ⑪貿易

- 1 (1) ①ア ②イ
③ア ④イ
- (2) ④→②→①→③
- 2 (1) ①× ②○
③○ ④○
⑤×
- (2) ①首里城
②エイサー

- 1 (1) 伝統的な家はしっくいであわらを固めた屋根ですが、現在の家はコンクリートの平らな屋根で、貯水タンクがあるなど、ちがいが見られます。
- (2) 収穫したさとうきびを運びこみ、細かくくだき、混ぜてにつめて、砂糖の結晶と蜜を分離してつくります。
- 2 (1) ①沖縄県では、古くからアジアの国々との貿易や交流があり豊かな文化を育ててきました。⑤観光施設や道路などの建設で赤土が海に流れこみ、さんごしょうをだめにするなどの問題が起こっています。
- (2) ②エイサーのほかに琉球舞踊というおどりもあるので、まちがえないようにしましょう。

- 1 (1) ①ウ ②エ
③ア ④イ
- (2) (例) 水不足に備えるため。
- 2 (1) ①○ ②×
③× ④○
- (2) 電照ぎく
- 3 (1) ①市街地 ②森林、緑地
③軍用地
- (2) 戦争：太平洋戦争
国名：アメリカ

- 1 (1) 家の周りを石垣で囲んだり、屋根をしっくいであわらを固めたり、ふくぎで台風から守ったりしています。また、気温や湿度が高いので、戸を広くとって風通しをよくしています。
- (2) 広い森林が少なく川が短いため、昔から水不足になやまされている沖縄県では、屋根の上に貯水タンクを備えています。
- 2 (1) ②沖縄県ではゴーヤーなどの野菜もつくられています。③パイナップルは主に沖縄島の北部でつくられ、最近ではさまざまな品種のものがつくられています。
- 3 太平洋戦争の後、アメリカの占領が続き、1972年に沖縄が日本へ返還された後も、広い土地がアメリカの軍用地として利用されています。

- 4 (1) ①—ウ ②—ア ③—イ
(2) ①観光 ②赤土

- 4 (1) 琉球舞踊は紅型という服を着ており、エイサーはたいこを持っていることから見分けられます。
(2) 観光産業が進むなかで、環境問題も起こっています。



おうらのかなへ ここでは、沖縄県の人たちのくらしをみていきます。あたたかい気候をいかしたくらしや産業、伝統文化などを学びます。この単元は、次の「寒い土地のくらし 北海道」との選択問題となります。

ぴったり 1 準備 28ページ

せんたく

- 1 ①すずしい ②玄関フード ③二重まど ④断熱材 ⑤無落雪 ⑥除雪 ⑦雪まつり
2 ⑧輪作 ⑨40 ⑩20 ⑪機械 ⑫アイヌ

ぴったり 2 練習 29ページ

せんたく

てびき

- 1 (1) ①× ②×
③× ④○
(2) 貯水タンク
(3) ①ゆう雪施設 ②(雪)たい積場
2 ① 輪作 ② (大型の)機械
3 ① アットウシ ② チセ

- 1 (1) 降雪量も、グラフの降水量にふくまれます。①札幌の平均気温は、東京よりも6.5℃低いです。②③夏は東京の方が降水量が多く、冬は札幌の方が降水量が多いです。
(3) 雪たい積場が広い土地を必要とする一方で、せまい場所でも雪を処理できるゆう雪場は、市の中心部に多くあります。
2 ① 輪作により、作物の病気を防ぐことができます。

ぴったり 3 確かめのテスト 30～31ページ

せんたく

てびき

- 1 (1) ①玄関フード
②二重まど
(2) A ②, ③, ⑤ (順不同, 完答)
B ①, ④ (順不同, 完答)
C ⑥, ⑦ (順不同, 完答)
2 (1) ①○ ②×
③○ ④○
(2) (例) 雪たい積場は広い土地を必要とするため。
3 (1) 輪作
(2) (例) 作物の病気を防ぐため。
(3) ①○ ②× ③○
4 (1) ①—イ ②—ア ③—ウ
(2) ①先住民族 ②カムイ

- 1 (2) ①の玄関フードは、家の玄関を外の雪や寒さから守ります。
②の二重まども、室内のあたたかさをにがさないくふうです。
⑥の不凍せんは、水道が凍るのを防ぐ役割があります。これがないとトイレが凍って使えなくなります。④の角度の急な屋根は雪が積もるのを防ぎます。最近では、中央が低くなっている無落雪の屋根の家もあります。
2 (1) ②札幌市の除雪は、人々の生活にえいきょうが出ないように、夜中から朝の通きん時間までの間に行われます。
(2) 一方で、ゆう雪施設は、せまい面積でも雪を処理できるため、中心部に多くつくられています。
3 (3) 北海道の農家の広い畑は面積が広く、機械を使った大規模な農業が行われています。
4 (2) 国会では2008年に、「アイヌ民族を先住民族とする求める決議」が採択されました。2020年には、北海道白老町に国立アイヌ民族博物館が開館しました。



おうらのかなへ 北海道は、「寒くて雪が降る」という点だけでなく、梅雨がないことや、広い平地や寒冷な気候を利用した大規模な農業がさかんなことなど、本州以南とは異なる特徴をおさえてください。

2 わたしたちの生活と食料生産

ぴったり 1 準備 32ページ

せんたく

- 1 ①農作物 ②水産物 ③畜産物 ④自然条件 ⑤外国 ⑥寒い ⑦東北
2 ⑧夏場 ⑨みかん ⑩りんご ⑪北海道

- 1 (1) ①ア, ウ, オ(順不同)
②エ
③イ
(2) 東北地方
- 2 (1) ①畜産物 ②野菜
③米 ④果物
(2) ①× ②×
③○ ④○

- 1 (1) 米や野菜、果物などが農作物、肉や乳製品などが畜産物、魚や貝、海藻などが水産物です。
(2) 北海道も、都道府県別で見ればとても米の生産がさかんです。
- 2 (1) 畜産物は、生産額が高いことが特ちょうです。また、主食の米よりも野菜の方が、生産額が高くなっています。
(2) ①地図から降水量は読み取れません。また、りんごは雨が少なくすずしい気候の地域で多くさいばいされています。②ももは中部地方や東北地方で多くさいばいされています。

- 1 (1) ①水産 ②農作 ③畜産
(2) ①気候 ②外国
- 2 (1) ①○ ②× ③× ④○ ⑤×
(2) ①新潟県 ②北海道
③秋田県 ④山形県
⑤37
- 3 (1) A② B①
C④ D③
(2) ①ア ②ウ
③エ ④イ
- 4 (1) ①最も減った農産物：米
②最も増えた農産物：野菜
(2) 1980 (年)

- 1 (1) ①ちくわの原料は魚肉なので水産物です。③とりや牛、豚などの肉、また、牛乳やたまごなどは畜産物です。
- 2 (1) ②2018年の全国の米の収穫量は778万tで、900万tよりも少ないです。③北海道は地方別で見ると七番目です。
(2) 米は寒い地方で多く生産されていることがわかります。
- 3 果物は気候のえいきょうを受けやすく、さいばいされる地域がかぎられます。みかんはあたたかい気候、りんごは雨が少なくすずしい気候の地域です。畜産の肉牛や乳牛の飼育には、えさの牧草をつくる広い土地が必要で、北海道や九州地方が主な産地になっています。畜産は野菜などに比べて生産高が高いのが特ちょうです。
- 4 1970年代までは、米の生産額が最も高かったですが、現在は三番目となっています。現在生産額が最も高いのは畜産物です。



36 おうちのかなへ

ここでは、食料には農作物、畜産物、水産物があること、国内外の産地から食料が集められていること、気候などの条件によって生産物の産地が異なることに気づかせるとともに、主要な生産物の産地をおさえさせてください。

- 1 ①平ら ②効率 ③最上川 ④気温 ⑤日照時間 ⑥季節風 ⑦稲の病気 ⑧宝の風
2 ⑨大きい

- 1 (1) ①× ②○
③○ ④×
(2) 宝の風
(3) ①病気 ②日光
- 2 ① 90 ② 580

- 1 (1) ①南東から季節風がふくのは夏です。
④輪中は、岐阜県海津市などでつくられました。
- 2 庄内平野は、土地が平らで、周辺から最上川をはじめとする多くの川が流れこんでいるなど、水田に適した条件がそろっています。

- 1 ①田おこし ②代かき ③田植え ④農薬散布 ⑤稲かり
2 ⑥用水路 ⑦排水路 ⑧耕地 ⑨営農指導員 ⑩品種改良

ぴったり 2 練習 39 ページ

てびき

- ① (1) ①—イ ②—エ
③—ウ ④—ア
(2) ③
② (1) ①給水せん ②排水せん
③JA ④営農指導員
(2) 品種改良

- ① (2) それぞれの農作業がいつ行われるかは、その地域の気候などによっても大きくことになります。
② (1) 時期によって田の水の量を調節することが大切です。
(2) もともとあたたかい地域から伝わった米づくりが、東北地方などでさかんに行われている理由の一つとして、品種改良により気候に合った米がつくられてきたことがあります。

ぴったり 3 確かめのテスト 40～41 ページ

てびき

- ① (1) ①ウ ②イ
③エ ④ア
(2) 宝の風
② (1) ①× ②○ ③× ④○
(2) (およそ) 600 (kg)
③ ①田おこし ②代かき ③田植え
④農薬散布 ⑤稲かり
④ (1)①(例)機械を使用するようになった。
②(例)効率的に仕事ができ、農家の人たちの労働時間が短縮されるようになった。
(2) 農業協同組合

- ① 庄内平野の気候の特色は、冬と夏の暑さの差が大きいことと、春から秋にかけての日照時間が長いことです。
② (1)①, ④ 耕地のうち水田がしめるわりあいは日本全体で約55%なのに対して、庄内地方は90%近くあります。
③ それぞれの作業がどの時期に行われるのか、流れを整理しておきましょう。
④ (1) 昔はほとんどが手作業で、米づくりが行われていました。現在は機械化が進み、田植えや稲かりを機械で行うようになり、効率よく仕事ができ、労働時間も減りました。
(2) 農業協同組合はJAともよばれます。

おうちのかたへ 庄内平野の米づくりは、かつての定番品種だった「ササニシキ」にかわって、現在では「はえぬき」「つや姫」「ひとめぼれ」といった品種が中心に扱われています。ぜひ着目してください。

ぴったり 4 準備 42 ページ

- ① ①荷受け ②計量 ③かんそう ④貯蔵 ⑤出荷 ⑥フェリー ⑦鉄道
② ⑧生産調整 ⑨減少 ⑩転作 ⑪直まき

ぴったり 2 練習 43 ページ

てびき

- ① (1) カントリーエレベーター
(2) JA
(3) 北海道地方
(4) トラック、鉄道(順不同)
② ①—エ
②—イ
③—ア
④—ウ

- ① (1) カントリーエレベーターでは、出荷までの間、計量やかんそう、貯蔵が行われます。
(3) 北海道へはフェリーで、そのほかの地域へはトラックや鉄道で運ばれます。
② ①農業をする人が減ってきたので、農薬をまくなどの作業を共同でする農家が増えてきました。②庄内平野のわかい農家の人たちは、毎年関東地方の小学校をおとずれ、米づくりについての授業をおこなっています。④手間のかかるなえづくりの仕事が減らすために、水田に種もみを直接まく方法があります。

ぴったり 3 確かめのテスト 44～45 ページ

てびき

- ① (1) 2 番目 ㊤ 3 番目 ㊠
4 番目 ㊡
(2) ①JA ②全国各地

- ① (1) カントリーエレベーターでは、まず荷受けして計量します。それをかんそうさせて、貯蔵します。最後にふくろづめして出荷です。

2 (1) ①○ ②× ③× ④×

(2) 人件費

3 (1) ①生産量

②消費量

(2) (例) 米の生産量が消費量を上回り、米が余るようになったから。

(3) (例) それまで育てていた作物の種類を、ほかの作物に変えること。

4 (1) ①1500 ②1000 ③500

(2) (例) 60歳以上のわりあいが増え続けていること。

(3) 直まき

2 (1) 庄内平野の米は、関東地方に61.9%、次いで近畿地方に19.4%、東北地方に13.8%とどけられています。③関東地方と近畿地方を合わせても約80%ほどにしかありません。④農機具費のわりあいの方が大きいです。

3 (2)(3) 1965年ごろから、米の生産量が消費量を上回り、米が余るようになりました。そこで生産調整が行われ、庄内平野でも多くの農家が米以外の大豆やねぎなどの転作を行うようになりました。

4 (1)(2) 農業で働く人数は年々減少しています。1970年ごろは1500万人をこえる人が働いていましたが、1990年ごろには1000万人をきりました。2010年には500万人をきり、現在も減り続けています。また、59歳以下のわりあいが減っており、農業で働く人の高齢化が見られます。

おうちのりなへ

庄内平野の米づくりに見られる工夫について学びますが、その工夫の背景に、農業で働く人数の減少などと課題がともなっていることもあわせて学びます。なぜ工夫する必要があるのか、工夫するとどういう利点があるのか、セットで理解しておく必要があります。

ぴったり 準備 46ページ

1 ①大陸だな ②プランクトン ③寒流 ④減少

2 ⑤沖合漁業 ⑥自動選別機 ⑦大きさ ⑧せり ⑨市場 ⑩輸送

ぴったり 練習 47ページ

てびき

1 (1) ①暖流 ②寒流
③プランクトン ④大陸だな
⑤海そう

(2) ①○ ②×
③× ④×

2 ①→②→③→④

1 (1) 日本の近海は、寒流と暖流がぶつかり、大陸だなが多い、よい漁場です。魚の種類も豊富です。

(2) ②日本は一人あたりの魚や貝の消費量が多いですが、常に世界1位ではありません。③漁業生産額全国1位は北海道で、長崎は第2位です(2016年現在)。④漁業生産量は、1985年ごろが最も多く、以後減少を続けています。

2 漁でとった魚はせりのあと市場で売り、各地域に運ばれます。

ぴったり 準備 48ページ

1 ①とらふぐ ②出荷 ③歯切り ④さいばい漁業 ⑤あじ ⑥かまぼこ工場 ⑦加工

2 ⑧遠洋漁業 ⑨200海里水域 ⑩沖合漁業 ⑪輸入

ぴったり 練習 49ページ

てびき

1 ①—① ②—②
③—③ ④—④

2 (1) ①○ ②×
③○ ④×

(2) 200 (海里)

1 長崎市の水産センターでは、魚や貝のたまごを育て、養殖業者にはん売したり、海に放流したりするさいばい漁業を行っています。また、魚の病気やウイルスの研究なども行っています。

2 (1) ②沖合漁業は1980年代半ば(約700万トン)をピークに、その後年々減少しており、2017年には約200万トンになっています。④現在、漁獲量が最も多いのは沖合漁業です。

(2) 沿岸から200海里(約370km)の海では、外国の船がとる魚の量がきびしく制限されました。かわりに、自国は資源の管理や水のよごれの防止を求められるようになりました。

- 1 ①寒流 ②暖流 ③プランクトン
④大陸だな ⑤海そう
- 2 (1) ①○ ②× ③×
(2) ①長崎漁港の市場
②(保冷機能のついた)トラック
- 3 (1) ①養しょく ②歯切り
③さいばい
(2) ①ウ→イ→ア(完答) ②①
- 4 (1) ①沖合 ②遠洋
③沿岸 ④養しょく
(2) (例) 漁場の環境の悪化や魚のとりすぎなどで資源そのものが少なくなってしまったこと。

- 1 寒流はリマン海流と親潮(千島海流), 暖流は対馬気流と黒潮(日本海流)です。日本の近海は大陸だなが広がり, プランクトンも多いので, よい漁場になっています。
- 2 (1) ②長崎漁港近海では, 沖合漁業がさかんです。まきあみ漁法などが使われています。③長崎漁港は年間を通して200種類以上の魚が水あげされます。
(2) ①せりにかけられた魚はまず漁港の中の市場で売られます。売られた魚が各地の市場や店に運ばれます。
- 3 (1) 長崎県はとらふぐの養しょくの生産量が日本一です。歯切りは成魚になるまでに5, 6回行われます。
(2) 魚の骨などを取りのぞいた後に機械ですり身にして, かまぼこ工場へ出荷されます。かまぼこ工場ですり身をねり合わせ, かまぼこが作られます。
- 4 日本の漁業の生産量は全体的に減少傾向にあります。漁場の環境の悪化やとりすぎなどによって資源が少なくなったうえ, 漁業で働く人もへっています。



おうちのかたへ

日本の水産業について学びます。海流がぶつかる日本の近海は, 種類も豊富でよい漁場と言われています。これから食べる魚がどの場所で, どのような方法でとられているのか調べてみてください。

- 1 ①秋 ②冬 ③ビニール ④病気
- 2 ⑤水はけ ⑥花 ⑦検査 ⑧安全
- 3 ⑨えさ ⑩清潔 ⑪飼料 ⑫野菜くず

- 1 (1) ①肉牛 ②レタス ③もも
(2) ①レタス ②肉牛 ③もも
- 2 (1) ①○ ②×
③○ ④○
(2) (例) レタスがこおるのを防ぐため。

- 1 (1) ①鹿児島県曾於市では, あたたかい気候と, 牛のえさになる草がよく育つため, 肉牛の飼育がさかんです。②茨城県坂東市では, 季節によってくふうの仕方をかえながらレタスをさいばいしています。③福島県福島市では, 水はけのよい土と夏の高い気温を利用してももがつくられています。
- 2 (1) ②長野県は40.3%です。④静岡県と長野県をあわせると26.1%なので, 茨城県のわりあいの方が大きいです。



おうちのかたへ

日本各地の農業で, さまざまなくふうがみられます。スーパーなどで売られている商品が, どこでどのようなくふうを経て生産されているのか, お子さんと一緒にチェックしてみてください。

- 1 ①3分の2 ②輸入 ③96 ④79 ⑤14 ⑥7
- 2 ⑦洋食 ⑧輸入量 ⑨減少 ⑩増加 ⑪食品廃棄量 ⑫食料援助量

- 1 (1) ①× ②○
③○ ④×
(2) ①2 ②輸入

- 1 (2) 食料自給率が下がるということは, 外国からの輸入が増えているということです。

- 2 (1) 大豆
(2) 2017(年)
(3) ①米 ②輸入 ③低下

- 2 日本の食料自給率は年々減少傾向にあります。米は昔はほとんどを国内で生産していましたが、現在は輸入も増えてきました。

ぴったり 1 準備 56ページ

- 1 ①生産者 ②さいばい ③トレーサビリティ ④農薬 ⑤検疫所 ⑥つくり方
2 ⑦食料自給率 ⑧地産地消 ⑨はん売 ⑩持続可能 ⑪環境

ぴったり 2 練習 57ページ

てびき

- 1 (1) ①生産者
②さいばい
③トレーサビリティ
(2) ①
2 ①—ウ
②—エ
③—イ
④—ア

- 1 (2) 検疫所は、輸入された食品が日本の法律にあった原材料や方法でつくられているか検査したり、指導したりしています。
2 ①鹿児島県伊佐市では、さつまいもをふくんだえさを使って、やわらかくておいしい黒豚を育てています。②長野県木島平村では、「有機の里づくり」をすすめ、農薬の少ない米を生産しています。③青森県五所川原市では、水産資源を守りながらしじみ漁を行っています。④高知県馬路村では、農業協同組合と地域の人が協力してゆずの生産、加工、はん売を行っています。

ぴったり 3 確かめのテスト 58～59ページ

てびき

- 1 ① ○ ② ×
③ × ④ ○
⑤ ×
2 ①畜産物 ②果物 ③小麦
④米 ⑤米
3 (1) ①イ ②ア
③イ ④ア
(2) トレーサビリティ
(3) (例) 住んでいる土地のそばで生産された食料を使う(食べる)取り組み。
4 ①資源 ②はん売
③黒豚 ④農薬

- 1 ②肉の自給率は52%で、野菜は79%です。③イギリスの食料自給率は、1970年代後半あたりから日本を上回っています。⑤日本の食料自給率が約40%に下がったのは1995年～2000年ごろです。そのときのアメリカの自給率は140%を下回っています。
2 ④100万トン程度しか変化がないのは米だけです。⑤食生活がかわり、1日あたりの食べ物の米のわりあいは減っています。この2つの円グラフを比べるとわりあいが減っているのは米だけです。
3 検疫所では入国者による感染症の流入を防いだり、輸入食品の安全を守るための検査を行ったりします。スーパーマーケットでは、生産者の顔が見える野菜をはん売したり、農産物の生産者やさいばいの記録がわかるくふうをしたりするなど、トレーサビリティのしくみが整えられています。



おうちのかたへ

日本の食生活と食料自給率や輸入との関係性などを学びます。昔は日本の国内で生産していた食料品の中にも、現在では多くを輸入にたよっているものがあります。スーパーマーケットやご家庭で、食料品の産地などについてお話ししてみてください。

3 わたしたちの生活と工業生産

ぴったり 1 準備 60ページ

- 1 ①200 ②機械 ③金属 ④化学 ⑤食料品 ⑥せんい
2 ⑦300 ⑧7 ⑨50 ⑩太平洋 ⑪太平洋ベルト ⑫高速道路

- ① (1) ①○ ②×
③○ ④×
⑤○
(2) ①ウ ②ア
③イ ④エ
- ② (1) 中京工業地帯
(2) 北九州工業地域
(3) 化学工業
(4) 中京工業地帯
(5) せんい工業

- ① (1) ②2016年の機械工業のわりあい45.1%で、半分(50%)以上にはなっていません。④2016年の食料品工業のわりあい12.2%で、1935年の16.4%よりも減っています。
- ② (1) グラフのぼう全体の長さを比べます。最も長いのは中京工業地帯で、工業生産額は57兆円です。
(3) ぼうの中の色のはばを比べます。最もはばが広いのは、左から3番目の化学工業です。
(4) 機械工業の生産額が約40兆円近くある、中京工業地帯です。

- ① (1) ①
(2) ②
(3) せんい工業
(4) ①せんい工業
②機械工業
- ② ア
- ③ ① ○ ② ×
③ × ④ ×
- ④ (1) 太平洋ベルト
(2) (例) 太平洋側の海ぞいの地域
(3) ② (4) ①
(5) 中京工業地帯
(6) 北九州工業地域
(7) 中京工業地帯
(8) 京葉工業地域
(9) ②, ③

- ① (1) アでは約50兆円、①では約150兆円、②では約100兆円増えており、④では逆に減っています。
(2) 1935年の生産額と比べるので②のグラフを見ます。1935年の生産額は150億円、1960年の生産額は15兆5786億円なので、約1000倍になります。
- ② ア機械工業とは、多くの部品を組み立てて自動車やパソコンなどを製造する工業のことです。レールやナットなどの金属製品をつくるのは金属工業です。
- ③ ③半分(50%)以上をしめているのは、中小工場(48.3%)ではなく、大工場(51.7%)です。④働く人の数が300人以上の工場のことを大工場といいます。
- ④ (2), (3) 地図を見ると、工業地帯・地域は多いのは太平洋側で、海ぞいに広がっています。原料や工業製品は船を使って運ぶことが多いので、港のある海ぞいの地域が便利です。
(4) ①原料や工業製品を運ぶ場合、内陸地ではトラックで運ぶことが多いので、高速道路が利用されます。
(9) ②瀬戸内工業地域は、岡山県、広島県、山口県にも広がっています。



おうちのかなへ

この単元では、工業生産の変化から帯グラフを使った百分率による割合の読み取りも学びます。複数の帯グラフを見比べて、工業の種類の割合の比較をしたり、年度によって割合がどのように変化するかを読み取ったりします。算数の「わりあい、百分率」「帯グラフ」と関連しています。

- ① ①10 ②愛知県 ③豊田市 ④輸送用
- ② ⑤鉄の板 ⑥ロボット ⑦組み立てライン ⑧合格 ⑨異常 ⑩部品

- ① (1) 1990(年)
(2) (約)10(倍)
(3) (約)800(万台)

- ① (1) ぼうの長さが生産台数をあらわしているので、最もぼうが長い1990年だとわかります。
(2) 1965年の生産台数は100万台よりすこし少なく、1990年は1000万台近いので約10倍に増えています。

(4) ウ

- 2 (1) ①—㊦ ②—㊧
③—ア ④—ウ
(2) 組み立てライン

(4) 円グラフ全体で100%なので、愛知県以外のわりあいの合計を100から引くと愛知県のわりあいわかります。愛知県以外のわりあいは、 $6.4+6.3+5.4+5.3+37.2=60.6(\%)$ 。 $100-60.6=39.4(\%)$ で、愛知県は39.4%となります。

- 2 ①はとそう、②はようせつ、③はプレス、④は組み立てです。

びったり 1 準備 66ページ

- 1 ①関連工場 ②船 ③高速道路 ④キャリアカー ⑤自動車専用船 ⑥現地生産
2 ⑦電気 ⑧二酸化炭素 ⑨手 ⑩エアバッグ ⑪タイトル

びったり 2 練習 67ページ

てびき

- 1 (1) ①㊦ ②ウ
(2) ①ウ ②ア ③イ
(3) ㊦
(4) 北アメリカ
(5) ウ
2 (1) ①㊦ ②イ
③ウ ④ア
(2) エアバッグ

- 1 (1) ①は部品が集まってくる工場なので、㊦の組み立て工場、②は部品をつくる工場なのでウの関連工場です。
(2) シートに使う布や部品をつくり、その部品を組み立て、完成したシートを自動車に取りつけるという流れをおさえましょう。
(3) 自動車の価格には、アの材料費、イの組み立て費、ウのせんでん費、オの研究開発費などがふくまれます。㊦の運転教習所の教習費は、自動車をつくったり売ったりすることとは関係ありません。

びったり 3 確かめのテスト 68～69ページ

てびき

- 1 ① 1990
② 1000
③ 800
④ 愛知
⑤ 3
2 (1) キャリアカー
(2) アジア
(3) 現地生産
(4) ア
3 (1) ①ウ ②オ ③ア
④㊦ ⑤イ
(2) ㊦→ア→ウ→イ→オ(完答)
4 (1) 関連工場
(2) ㊦
5 (例) 二酸化炭素を出さないから。

- 1 ① 折れ線グラフの線は1990年までは上がり方が急ですが、1990年から後はゆるやかになっています。
②、③ 生産台数の変化のグラフで、1990年と2015年、2016年の生産台数を見ます。
④、⑤ 5県の合計は62.8%でおよそ3分の2をしめています。
2 (2) 輸出台数の数字を見比べると、アジアが2番目に多いことがわかります。
(4) 日本の自動車工場は、海外の工場と比べても、とても高い技術をもっています。
3 (2) 作業の流れは次のようになります。㊦まずドアや屋根などの部品をつくる→アその部品をつなぎあわせて車体をつくる→ウつくった車体に色をぬる→イ色をぬった車体にエンジンなどを取りつける→オできあがった自動車を検査する。
4 (2) シートは組み立て工場に自動車に取りつけられるので、組み立て工場に部品をとどけている㊦がシート工場です。
5 ガソリンで走る自動車は空気をよごす排気ガス(二酸化炭素)を出しますが、燃料電池自動車や電気自動車は電気でモーターを回して走るため、排気ガスを出しません。



おうちのかなへ

自動車に乗ったときに、エンジンをはじめタイヤ、ヘッドライト、車内のハンドルやシート、各種の計器などが、すべてそれぞれ別々の関連工場で作られ、それらの部品が組み立て工場で組み立てられて自動車ができていることを、実感させてあげてください。

ぴったり 1 準備 70ページ

- 1 ①海上輸送 ②44% ③技術 ④総合組立産業 ⑤鉄鉱石 ⑥石炭 ⑦4わり
2 ⑧燃料 ⑨原料 ⑩輸入 ⑪温度

ぴったり 2 練習 71ページ

てびき

- 1 (1) ア設計
①試験
②進水式
③試運転
(2) ①ウ ②カ ③エ
④ア ⑤イ ⑥オ
- 2 ① × ② × ③ ○
④ ○ ⑤ ○ ⑥ ×
⑦ ×
- 1 (1) 造船所では、船体を船台またはドックという場所で行って、でき上がった船体を進水式を行って水に浮かべた後、船内の機器や設備を取りつける工事をします。
(2) 高炉で熱せられたコークスは、さらに高温のガスになって鉄鉱石をとকাশます。とけた鉄は転炉とよばれる炉で余分な成分が取りのぞかれ、加工しやすい鋼になります。
- 2 ①日本は石油のほとんどを輸入しています。②石油はタイヤやペットボトルなどの原料にもなります。⑥灯油は170～250度でふっとうした成分です。⑦ガソリンは35～180度でふっとうした成分で、すぐ火がつきます。

ぴったり 1 準備 72ページ

- 1 ①船 ②タンクローリー ③パイプライン ④コンビナート ⑤火災 ⑥消防隊 ⑦保全
2 ⑧水産業 ⑨冷凍 ⑩保存性 ⑪非常食 ⑫消費者

ぴったり 2 練習 73ページ

てびき

- 1 ①× ②× ③○
- 2 (1) 肉類・乳製品 (2) 4
(3) ア解体 ①100 ②金属探知機
③空気 ④さっきん
⑤品質検査
(4) ①ローリングストック
②フードバンク
- 1 ① 飛行機では重い製品やきけんなものは運べないので、船で運びます。
② まわりの工場へは、パイプラインを使って送ります。
- 2 (1), (2) 円グラフでは、右まわりで多い順に並んでいます。
(3) まぐろをかんに入れる前と後とに分けて考えましょう。

ぴったり 1 準備 74ページ

- 1 ①部品 ②船 ③飛行機 ④輸出 ⑤輸入 ⑥精密機械 ⑦成田国際空港 ⑧東京港
2 ⑨自動車 ⑩ターミナル ⑪15% ⑫50%

ぴったり 2 練習 75ページ

てびき

- 1 (1) ①—ウ ②—ア
③—イ ④—エ
(2) ①× ②○ ③○
- 2 ① 鉄道
② 自動車
③ 船
- 1 (1) ア～エを、海外との輸入や輸出に使われるのか(①と④)、国内の陸上輸送に使われるのか(②と③)に分けて考えましょう。貨物を大量に運べるかどうかヒントになります。
(2) ①成田国際空港の貿易額は20兆円ほど、関西国際空港の貿易額は8兆円ほどなので、2.5倍ぐらいです。(2016年現在)
- 2 2つのグラフに示された^{しめ}わりあいの変化を見比べます。

ぴったり 1 準備 76ページ

- 1 ①燃料 ②食料品 ③石油 ④オーストラリア ⑤工業製品
2 ⑥機械類 ⑦アメリカ ⑧現地生産 ⑨再生可能エネルギー

- 1 (1) 石油
(2) 小麦
(3) 石炭, 天然ガス (順不同)
(4) ①○
②×
③×
- 2 (1) ①○ ②× ③○
(2) ①イ ②イ ③ア ④ア

- 1 (1) 地図を見ると, カタールからは天然ガスも輸入していますが, サウジアラビアからは輸入していません。そのため, どちらの国からも輸入している石油が答えと分かります。
(3) 輸入品のうち燃料は石炭と天然ガスの2つです。鉄鉱石は原料, 小麦は食料品です。
(4) ②燃料(18%)と原料品(6%)を合わせると24%, 機械類が30%で, 機械類のほうが多くなります。③機械類のわりあい
は2倍に増えています。
- 2 (1) ②矢じるしの太さを見ると, 中国のほうが太くなっており, アメリカよりも中国へ多く輸出していることが分かります。

- 1 (1) ①エ
②ア
③イ
④ウ
(2) ①鉄道
②自動車
③船
④飛行機
- 2 (1) 名古屋港
(2) 関西国際空港
(3) ①輸入
②輸出
- 3 (1) オーストラリア
(2) 木材
(3) ①
(4) 自動車
(5) コンピューター
- 4 ① × ② × ③ ○
④ ○ ⑤ ×

- 1 (1) ①は船, ②は貨物列車, ③はトラック, ④は飛行機です。地図中の施設の⑦はJRの鉄道輸送のターミナル(東京貨物ターミナル)なので②, ①はトラックによる陸上輸送のターミナル(京浜トラックターミナル)なので③, ⑤は東京国際空港(羽田空港)で飛行機を使った輸送なので④, ⑥は船の貨物の積み下ろしをする港(大井ふ頭, 青海ふ頭)なので①と, それぞれ関係します。
(2) わりあいが大きく減った①が鉄道, ①が減った分だけわりあいが大きく増えた②が自動車, わりあいがほとんど変わらない③が船, 1960年のグラフにはなくて2015年のグラフに0.3%のわりあいがある④が飛行機となります。
- 2 (1), (2) 輸出額が最も多いのは10兆円こえている名古屋港, 最も少ないのはほぼ5兆円しめの関西国際空港です。
(2) グラフに示されている額は「輸入額」と「輸出額」の2つなので, ①, ②には「輸入」か「輸出」のどちらかが入ります。
- 3 (1) 矢じるしの太さで輸入額がわかります。
(3) アカナダからも輸入しています。ウいずれの国からも輸入類(矢印の太さ)は5000億円以上を示しています。
- 4 ①機械類よりも燃料と原料品の合計のほうが多いですが, その合計は36%です。②機械類は30%, 燃料と原料品の合計は24%で, 機械類のほうが多くなっています。⑤輸入額は1962年が2.0兆円, 2016年が66.0兆円で33倍, 輸出額は1960年が1.5兆円, 2016年が70.0兆円で約46倍です。



おうちのかなへ

この単元では, 生産に必要な原材料や燃料および生産された工業製品を運ぶために, さまざまな輸送手段が使われること, また輸送手段の割合やその変化について学びます。合わせて, 日本の貿易の特色や変化についても学びます。

- 1 ①中小工場 ②せんい工業 ③有田焼 ④めがね ⑤輪島塗
- 2 ⑥300 ⑦仲間まわし ⑧オンリーワン ⑨資源 ⑩ロボット ⑪環境 ⑫持続可能

- 1 ①——イ
②——ウ
③——ア

- 2 (1) ①キ ②ウ ③カ
④ア ⑤イ ⑥エ
⑦オ ⑧ク
(2) ①

- 1 ①めがねのわくをつくっているところです。②銅のつばにも
ようを彫刻しているところです。③しっきづくりのようすで
す。うるしをぬった食器に金粉をつけているところです。

- 2 (1) ①注文がなければ製品づくりはできません。町工場では、
注文を受けてから製品をつくります。③書いた文字がもり上
がると、目の不自由な人が指でさわって読み取れます。
(2) 働いている人が300人未満の工場を中小工場、300人以上の
工場を大工場といいます。

- 1 ①300
②大工場
③中小工場
④90
⑤機械

- 2 (1) ①
(2) ①鯖江 ②高岡 ③輪島

- 3 (1) 機械(工業)
(2) せんい(工業)
(3) ①, ②, ③(順不同)

- 4 ①○ ②○ ③×
④○ ⑤○

- 1 ⑤ 機械工業は、中小工場が29.7% = 約30%, 大工場が70.3% =
約70% のわりあいです。

- 2 (2) 地図中から、製品名が書かれている赤い文字の近くの都市
をさがして選びます。①のめがねづくりは福井県の鯖江市、
②の銅器づくりは富山県の高岡市、③のしっきづくりは石川
県の輪島市がさかんです。

- (3) 地図を見ると、各工業の記号は高速道路を示す赤い線にほ
ぼそって分布しています。材料や製品は、高速道路を通して
自動車(トラック)で運ばれていると考えられます。

- 3 (3) ⑦・⑧1970年は400万人近く増えましたが、その後は減っ
てきて、2016年は1960年とほぼ同じとなりました。⑨2000年
は10000社より少なく、7000社ほどです。⑩働く人の数は、
1990年はおおよそ1100万人、2016年はおおよそ800万人ほどで、
半分以下にはなっていません。

- 4 ③ 自動車などは、外国での現地生産が増えています。

 **おうらのかなへ**  この単元では、高い技術をもつ町工場や地方の伝統工業の特色について学びます。また、日本の工業がかかえる課題と、それを解決するための取り組みについても学びます。

4 情報化した社会と産業の発展

- 1 ①発信 ②マスメディア ③テレビ ④ラジオ ⑤文字 ⑥インターネット ⑦パソコン ⑧ニュース
⑨できごと

- 2 ⑩ホームページ ⑪見学 ⑫フローチャート

- 1 (1) ①○ ②× ③○
(2) マスメディア
(3) ①——イ ②——ウ
③——ア ④——エ

- 2 ①ウ ②イ ③ア

- 1 (1)② テレビや新聞で、外国のニュースなどを知ることができます。

- 2 ⑦は「映像を編集している」、⑧は「内容を決めている」、⑨は
「いろいろな情報を手に入れ」をヒントにして、①～③にあては
めてみましょう。

ぴったり 1 準備 86 ページ

- 1 ①番組 ②編集会議 ③カメラマン ④原稿 ⑤アナウンサー
2 ⑥ニュース ⑦政見放送 ⑧コマーシャル ⑨マスメディア ⑩判断

ぴったり 2 練習 87 ページ

てびき

- 1 (1) ①カ ②ア ③エ
④オ ⑤イ ⑥ウ
(2) ウ
(3) ①ウ ②イ ③カ
④ア ⑤オ ⑥エ

- 2 ①×
②×
③×
④○
⑤○

- 1 (1) ①の取材の前と後の作業の順番をそれぞれ考えます。取材に行く前の作業は、②の編集会議(情報をもとにどのニュースを取材するのかを決める)と③の情報の収集(必要な情報を集める)、取材に行ってきた後の作業は、④の映像の編集(取材でとってきた映像を編集する)、⑤の放送(映像や音声を流す)、⑥の原稿の作成(放送で読まれる原稿をつくる)です。
2 ① アナウンサーがうったえるのではなく、候補者や政党の人がうったえます。
② コマーシャルは番組のとちゅうでも入ります。
③ ニュースの題材の選び方や、どこに取材するかは放送局の考え方によるため、内容がちがうこともあります。

ぴったり 3 確かめのテスト 88~89 ページ

てびき

- 1 (1) ①オ ②ウ ③ア
(2) ①エ ②ア
(3) ①・カ(順不同)
2 (1) ①→カ→ウ→ア→オ→エ(完答)
(2) ①ウ ②エ ③カ ④イ
3 (1) ①ウ ②オ ③ア ④イ
(2) (例) ニュース番組におさまるように長さを考えて編集している。
(別解: どの場面がいちばん大切かを考えて編集している。)
4 (1) ①○ ②× ③○
(2) コマーシャル
(3) ①ボランティア ②報道被害
③判断

- 1 (1) ②「持ち運び」「切りぬいて保存」ということから⑤の新聞ということがわかります。
(2), (3) マスメディアとは、情報を一度に多くの人に伝えるメディアのことです。これにあてはまらないのは、特定の人に送る①の手紙と、自分のために書く④の日記です。
2 (1) 情報を集める⇒情報をもとにどのニュースを取材するか決める⇒取材する⇒取材をもとに放送の原稿をつくる⇒映像を編集する⇒放送する、という流れになります。
(2) ②スタジオからアナウンサーが原稿を読み上げます。③編集会議で、どのニュースを取材して放送するかが決まります。
3 (2) (1)のBさんの話をよく読んで、問題にあてはまる部分の文を参考にしてみます。
4 (1) ②情報はまちの中など、さまざまなところにあふれています。
(3) テレビなどのマスメディアのえいきょうを、よい面と悪い面に整理しておぼえておきましょう。



おうちのかなへ

ご家庭でテレビのニュース番組を見ることで、アナウンサーはわかりやすく、ゆっくりと話していること、スタジオから現場の映像に切り替わったときには取材でとってきた映像を編集して流していることなどを学べるので、この単元についての興味が深まります。

ぴったり 1 準備 90 ページ

- 1 ①地域 ②ニュース ③社説 ④地方版
2 ⑤原子ばくだん ⑥平和 ⑦証言 ⑧学校 ⑨見出し ⑩題字 ⑪リード ⑫メニュー

- 1 (1) ㊦
(2) ア
(3) ①㊦ ②イ ③オ
④ウ ⑤ア
2 (1) ①イ ②ウ ③ア ④㊦
(2) ①ウ ②イ ③㊦
④オ ⑤ア

- 1 (1) ㊦の緊急地震速報は、地震が発生した直後に、強いゆれがとうたつする前に注意をよびかけるもので、気象庁が出します。テレビやラジオは、この速報をただちに文字や音声で流しますが、新聞は間に合わないのて、のせることはできません。
2 (1) アのリードとは、記事の本文でくわしく書かれている内容のポイントを、4～5行でかんたんにまとめた前文のことです。ウの題字とは、「〇〇新聞」といった新聞の名前です。

- 1 ①人工知能 ②IC カード ③バーコード ④POS システム ⑤タブレット ⑥注文 ⑦分せき
2 ⑧配送センター ⑨情報通信技術 ⑩コピー機

- 1 (1) ①ウ ②イ ③オ
④㊦ ⑤ア
(2) POS システム
(3) ウ
2 ①〇
②×
③×
④〇

- 1 (2), (3) POS とは、英語で「Point of Sales」(はん売時点情報^{りゃくしやう}管理)の略称です。はん売時点＝レジでバーコードを読み取った時点で、売れた商品の種類や数などの情報がコンピューターに記録され、売り上げの管理ができるシステムです。
2 ②コンビニエンスストアでは、新幹線のきっぷは買えません。しかし、高速バスのチケット、映画やコンサートのチケットは買うことができます。③「コピー機を使って」とあるので、×です。銀行預金^{よきん}のお金をおろしたり、あずけたりするときは、コンビニエンスストアに設置^{せっち}されている銀行のあずけぱらい機を利用します。

- 1 (1) ③
(2) ①ウ
②ア
③オ
④㊦
⑤イ
2 (1) ①オ ②ア
③ウ
(2) カーナビゲーション
(3) ウ
3 (1) ①カ ②オ ③ア ④イ
(2) ICT^{アイシーティー}
4 ①ウ ②㊦
③オ ④イ
⑤ア

- 1 (2) ①商品の種類や数は、商品についているバーコードで読み取れますが、客の性別や年れいなどは読み取れません。客についての情報を読み取れるのは、㊦のポイントカードです。②POS システムでアの店のコンピューターに記録されます。③各店から集められた大量の情報を分せきするのは、㊦の本部です。④各店で記録された情報は、㊦のネットワーク^しでつながっている本部に送られます。⑤お客さんが支^しはらいをするときに、レジでバーコードを読み取ります。
2 (3) ア明日の売れ行き^{よそく}を予測します。①暑^{あつ}くなるとアイスクリームがよく売れたりします。②お客さんが増^ふえてお弁当がよく売れたりします。
3 (1) ③は、「銀行」ということから、お金をあずけたり引き出したりできるアのあずけぱらい機、④は、2002年の「チケットサービス」、2010年の「住民票^{はんたん}の写し」から、プリントができる㊦のコピー機と判断できます。
4 ①「まとめ」の部分で「ものを売る以外の」とあるので、「サービス」と判断します。②市区町村と提けいして行われるサービスです。③・④・⑤文のつながりを考えて判断しましょう。



お子様といっしょにスーパーマーケットやコンビニエンスストアで買い物をするときには、レジでバーコードを読み取っているところを見せてあげてください。また、コンビニエンスストアのATMやコピー機を利用するときも、その手順を見せてあげるとよいでしょう。

ぴったり 1 準備 96 ページ

- 1 ①携帯電話 ②人工衛星 ③インターネット ④ホームページ ⑤観光客
2 ⑥けが ⑦転とう ⑧夜間 ⑨ロボット ⑩動作 ⑪ふたん

ぴったり 2 練習 97 ページ

てびき

- 1 (1) ㊦
(2) ㊥
(3) ①㊦ ②㊥
③㊦ ④㊥
2 (1) ①× ②× ③○
(2) (例) 介護施設の人のふたんは減った。

- 1 (1) ㊦・㊥・㊦はそのときで変化しています。GPS を使って㊦や㊥はわかりますが、㊦のどういう人たちが乗っているかという乗客の情報まではわかりません。㊥・㊦は決まっている情報ですので調べられます。
2 (1) ①夜間だけでなく24時間見守っています。②シルエットの画像で確認できます。
(2) 導入前は3時間11分41秒であった介護時間が、導入後はだんだん減っていき、導入後8週間で2時間10分3秒と、1時間以上短くなっています。

ぴったり 1 準備 98 ページ

- 1 ①メール ②商品 ③料金 ④つながり ⑤個人情報
2 ⑥調べ学習 ⑦キーワード ⑧質問 ⑨誤解 ⑩メディアリテラシー

ぴったり 2 練習 99 ページ

てびき

- 1 (1) ①—㊥
②—㊦
③—㊥
④—㊦
(2) ①6000 ②2
③2011 ④8000
⑤2016
2 ①○ ②×
③× ④×

- 1 (1) ①パソコンの画面に顔写真がのっていることから、個人情報ということがわかります。②カードといっしょに飛び去って行く数字はクレジットカードの番号と考えられます。
(2) ①・②2009年の件数は6000件をこえています。2005年は約3000件なので、2倍以上に増加したことになります。
④・⑤2013年から2016年までは、ほぼ変化はありません。
2 ②すべてが正しい情報とはかぎりません。③個人情報のあつかいには十分に気をつけて、よく知っている人以外には伝えないようにします。③著作権があるので、勝手にコピーしてはいけません。

ぴったり 3 確かめのテスト 100～101 ページ

てびき

- 1 (1) ①×
②×
③×
④○
⑤×
⑥○

- 1 (1) ①2000年のふきゅう率は約40%、2010年のふきゅう率は約80%だから、3倍ではなく、2倍に増えています。②2013年ごろから80%を少しこえています。③2002年の支出総額は20000円を少しこえています。2016年の支出総額は30000円を少しこえているので、ほぼ10000円増えており、約2.5倍ではなく、約1.5倍に増えたことになります。⑤2011年には6000件以下に減り、2013年に約8000件に増えた後は、2016年までほとんど変化がありません。ずっと増え続けてはいません。

(2) (例) インターネットのふきゅう率は、2010年までは増えているが、2010年からはほとんど変化がなく、インターネットショッピングの支出総額は、2010年まではほとんど変化がないが、2010年からは増えている。

(3) (例) インターネットのふきゅう率も、インターネットを利用した犯罪の件数も、2013年ごろまでは増えているが、2013年ごろからはほとんど変化がない。

② ①キーワード ②ホームページ

③ (1) SNS (2) メディアリテラシー

(3) ①イ ②エ ③ア ④ウ

④ (1)○ (2)× (3)○

(4)× (5)× (6)○

(2) 2つのグラフの変化の様子は正反対です。2010年以降、それまで増えていたふきゅう率は変化がほとんどなくなり、それまでほとんど変化がなかった支出総額は増えています。

(3) 2つのグラフの変化はにています。どちらも2013年ごろまで増えてきていますが、2013年以降はほとんど変化がなくなります。このことが書かれていれば○です。犯罪の件数のグラフで、2011年に件数が減っていますが、2005年から2013年までの間では増えています。

② カタカナの用語が求められています。①は「調べたい情報」「入力する」ということから「キーワード」、②は「表示された」「開いて」ということから「ホームページ」と判断できます。

③ (3) ③クレジットカードの番号や個人情報をぬすむためのにせサイトだと考えられます。

④ (2)・(4) 知らない人や番号からの着信は犯罪につながることもあるので、対応せずに無視しましょう。



おうらのかなへ

お子様にはメディアリテラシーをしっかりと身につけさせましょう。個人情報のあつかいには十分気をつけること、知らない人からのメールや、知らない番号からの着信は応じずに無視することなど、折に触れて話してあげてください。

5 わたしたちの生活と環境

びつたり ① 準備 102ページ

① ①世界自然遺産 ②自然災害 ③地震 ④表面

② ⑤ずれ ⑥断層 ⑦耐震工事 ⑧ゆれ ⑨緊急地震速報

びつたり ② 練習 103ページ

① (1) ①——ウ ②——ア

③——イ

(2) ①○ ②×

③○ ④○

⑤×

② (1) ①ずれ ②プレート

③断層

(2) ①

① (1) ①の白神山地は青森県と秋田県にまたがり、ぶなの天然林で有名です。②の屋久島は鹿児島県にあり、縄文杉とよばれる樹齢3000年をこえる屋久杉が有名です。

(2) ②北海道では1993年の北海道南西沖地震、四国では1946年の南海沖地震で、大きな被害が出ました。⑤日本には火山が多くあり、気象庁が常に観測している火山だけでも50あります。

② (2) 緊急地震速報には、多くの人に瞬時に伝えられるメディアが利用されます。

びつたり ① 準備 104ページ

① ①プレート ②海岸 ③防潮堤 ④津波ひなんタワー ⑤津波警報 ⑥水量 ⑦砂防ダム ⑧放水路 ⑨ハザードマップ

② ⑩気象庁 ⑪なだれ

- 1 (1) ①オ ②ウ ③エ ④ア ⑤イ
(2) ウ
(3) ①——ウ
②——イ
③——ア

- 2 ① イ ② オ
③ ア ④ ア

- 1 (1) プレートにひずみがたまり⇒プレートがずれて反発して地震が起き⇒反発したプレートが海水を持ち上げ⇒海水が大きく動いて津波が発生し⇒津波が陸地にとつたつする、という流れになります。
(2) ⑤の東日本大震災では、地震そのものの被害よりも、津波による被害のほうが大きくなりました。

- 2 ①～③ 日本には100をこえる活火山があり、このうち50の活火山については、噴火の前ぶれがないかを、気象庁が観測しています。

- 1 (1) ①四季 ②世界自然遺産
③台風 ④雪
⑤(活)火山
2 (1) ①ずれ ②断層
(2) (例) (プレートがずれて地震が起きると、) 海水が持ち上げられ(、津波が発生する。)
(3) ア (4) ウ
3 (1) ①ひびわれ ②水
③山鳴り ④小石
⑤流木
(2) ①なだれ ②地震
③こう水 ④津波
4 ① × ② × ③ ○
④ ○ ⑤ ×

- 1 ①春、夏、秋、冬の四つの季節を合わせて四季といいます。
③・④夏から秋には台風、冬には大雪による被害をよく受けます。
2 (2) 絵の赤い矢じるしのように海底のプレートが反発して、青色の矢じるしのように海水を持ち上げ、津波が発生します。
(3) 東日本大震災では、東日本の太平洋側で、海ぞいの広い地域に津波がおしよせました。
3 (1) 絵の様子をよく見てみましょう。
(2) ①山の斜面に雪がつもっています。この雪がなだれにならないように、さくをつくって防ぎます。②地震で建物がたおれないよう、建物の外側を鉄骨で補強します。④津波がきたとき、高い場所に緊急にひなでるように、ひなんタワーがつくられています。
4 ①プレートは少しずつ動いているので、たがいにぶつかったり、ずれたりします。②断層がずれたりして内陸で起きた地震のときは、海水を持ち上げることはないので、津波は起こりません。
⑤ダムは川に流れる水量を調節する役わりももっています。



おうちのかなへ

この単位では日本の自然災害について学びます。地震による被害、台風による被害、集中豪雨による土砂崩れの被害、冬の豪雪被害など、テレビや新聞で報道されることがよくありますので、具体的な事例を学習材料としてください。

- 1 ①3分の2 ②フィンランド ③ロシア ④アメリカ(③と④は順不同) ⑤土砂くずれ
2 ⑥天然林 ⑦人工林 ⑧いこい ⑨林業

- 1 (1) ウ
(2) エ
(3) 林業
(4) ①イ ②ア
③エ ④ウ

- 1 (1) 日本の国土にしめる森林の面積はおよそ3分の2で、そのうち天然林が5分の3、人工林が5分の2のわりあいになっています。
(2) $66.3(\%) \div 11.9(\%) = 5.57$ で、およそ5.5倍です。
(4) 地図の色分けをよく見て、土地利用を考えましょう。

- 2 (1) ①× ②○ ③○ ④×
⑤○ ⑥× ⑦×
(2) ①

- 2 (1) ①ほとんど変化はありません。④約1000万 ha で、ほとんど変化はありません。⑥天然林は約1500万 ha, 人工林は約1000万 ha のため、およそ1.5倍です。⑦2500万 ha は森林全体の面積です。

ぴったり 1 準備 110 ページ

- 1 ①青森県 ②世界自然遺産 ③水分 ④えさ ⑤日本海 ⑥秋田杉 ⑦住たく ⑧間ばつ ⑨製材工場
⑩6分の1
2 ⑪水源林

ぴったり 2 練習 111 ページ

てびき

- 1 (1) ①㊦ ②㊧
③㊨ ④㊩
⑤㊰
(2) ①○ ②× ③× ④○
2 ①——㊨
②——㊰
③——㊱

- 1 (1) ⑤森林の中の栄養分はゆっくり川に流れ出し、その養分は川から海に流れ込んで海を豊かにして、魚や貝などを育てます。
(2) ②2015年はおおよそ2.5万人で、1970年はおおよそ15万人なので6分の1に減っています。③林業は、植林をして木を育て、切って売ること指します。
2 ①ふぶきやなだれなどの被害を防ぐために、鉄道の線路や道路にそって設けられます。②風で砂が飛んでくるのを防ぎます。

ぴったり 3 確かめのテスト 112~113 ページ

てびき

- 1 (1) ㊱
(2) ①㊨ ②㊱
③㊦ ④㊰
2 (1) ①㊨ ②㊱ ③㊱
(2) (例) 人工林の面積は、1986年までは増えていたが、それ以後はおおよそ1000 ha で変化していない。
3 (1) (おおよそ) 15 (万人)
(2) ㊨
(3) 1995 (年)
(4) (おおよそ) 9 (倍)
(5) ①㊦ ②㊰
③㊨
(6) 木質バイオエネルギー
4 (1) ①㊦ ②㊧
③㊨ ④㊰
(2) 人工林

- 1 (1) 土地利用のうち森林がしめるわりあいは、おおよそ3分の2なので、㊱の66.3%です。
(2) ①は北陸地方や東北地方の米づくりがさかんな地域に多いため㊨の水田、②は北海道の東側に多いので㊱の畑、③は日本の広い地域をしめているので㊦の森林、④は東京周辺や大阪周辺に広がっているため㊰の都市となります。
2 (2) 森林全体の面積はほとんど変わっていませんが、人工林の面積が1986年までは増え、以降は変わっていないことに着目して書きましょう。
3 (2) 1970年の人数は約15万人、2015年の人数は約2.5万人なので、㊨のおおよそ6分の1に減っています。
(3), (4) 輸入量が最も多かったのは1995年のおおよそ9000万 m³で、1960年はおおよそ1000万 m³なので、9倍になっています。
4 (1) ①山くずれ、風や雪の害は災害です。②住たくや家具などの材料、紙などの原料になる木を木材といいます。
(2) 人の手で植林した人工林には、風、雪、砂による害から人々の命や家などを守る働きもあります。



おうちのかなへ

日本の国土は、約4分の3が山地・丘陵でその大部分は森林ということもあり、国土の約3分の2が森林です。森林の約5分の3が天然林、5分の2が人工林です。自分の住んでいる地域は、どのような土地利用になっているか、お子様と一緒に確認してみてください。

ぴったり 1 準備 114 ページ

- 1 ①よごれ ②質 ③消費 ④公害 ⑤はいき物
2 ⑥法律 ⑦下水道 ⑧地下水 ⑨美化 ⑩条例

- 1 (1) ①1950年代 ②経済
③家庭 ④工場
⑤公害 ⑥環境

(2)ア

- 2 ①○
②×
③×
④○
⑤×
⑥○

- 1 (1) 「生活排水」の③が家庭、「けむりや排水」の④が工場です。
(2) 1955年から1975年までの20年間は増えていて、1975年から後はほとんど変化がありません。
- 2 ②国は、工場排水規制法や公害対策基本法などをつくりました。
③下水道に流れた生活排水などのよごれた水は、下水処理場できれいにして川にもどします。生活排水がそのまま川に流れこまないように、京都市は下水道の整備を進め、1995年には下水道のふきゅう率はほぼ100%になりました。⑤川の水をよごさないように地下水であらい、よごれた水は下水道に流しています。

- 1 (1) ア
(2) 騒音・振動
(3) 悪臭、水質汚濁(順不同)
(4) ㊦
- 2 (1) 条例
(2) ①せいそう活動
②地下水
(3) (例) 家庭でよごれた水を出さないようにする。
- 3 (1) 高度経済(成長)
(2) ①○
②×
③○
④×
⑤○
(3) (例) 下水道がふきゅうするにつれて、川の水がきれいになっていった。
(4) ①公害対策基本法
②環境庁

- 1 (1) 「3. わたしたちの生活と工業生産」で学習した太平洋ベルトを思い出しましょう。苦情やちん情が1001件以上起っている地域は、太平洋ベルトとほぼ重なっています。
(3) 川の水がよごれるので「水質汚濁」があてはまります。また、水がよごれると、「悪臭」も発生します。
(4) 公害は、家庭や工場から出る排水やはいき物が原因となって起こります。㊦の大雨によるこう水のような自然災害は公害の原因とはなりません。
- 2 (3) このほかに、ごみを正しく分別する、地域のせいそう活動に参加する、なども正解です。これまで学習してきた内容をもとに、自分でも取り組みそうなことを考えて書きましょう。
- 3 (2) ②鴨川は、ゆばづくりや京友禅といった、伝統的な産業にもかかわっています。④グラフ1を見ると産業が発展していた1960年ごろのBODの値は、高い数値を示しており、川がよごれていたことがわかります。
(3) グラフ3を見ると、1965年から下水道のふきゅう率が上がり、1995年にはほぼ100%になっています。グラフ1のBODの値は1970年代の半ばから下がって、1990年以降はずっと低くなっているので、下水道が整備されたことで、鴨川のよごれがきれいになったことがわかります。



おうらのかなへ

家庭のごみは、市区町村の決まりに合わせて、分別して出しています。家庭のごみ出しの日、ごみの分別収集を具体的に学ぶよい機会です。お子さんといっしょにごみ出しすると、この単元の環境問題の実践学習につながるでしょう。

- 1 ①化学工場 ②有機水銀 ③イタイイタイ ④カドミウム ⑤ぜんそく ⑥けむり ⑦責任
- 2 ⑧分別収集 ⑨自然

- ① (1) ①地域：㊦ 説明：㊦
 ②地域：㊩ 説明：㊧
 ③地域：㊵ 説明：㊨
 ④地域：㊶ 説明：㊩

(2) ㊶

- ② ①㊶ ②㊩
 ③㊶ ④㊩
 ⑤㊶ ⑥㊶
 ⑦㊩

- ① (1) 水俣病と新潟水俣病は有機水銀が、イタイイタイ病はカドミウムが原因です。それぞれ、川や海に流れ出たものが魚などを通して人間の体に入り、病気になります。四日市ぜんそくは、呼吸器こきゅうきの病気で、工場から出たよごれたけむりが原因です。

- ② ③は自然のままではこう水が起こるので、自然に手を加えるという考え方です。④はひなん計画などで対策たいさくをして自然には手を加えないという考え方です。⑥は「人間のために」手を加えるという考え方です。⑦は「自然のために」手を加えず、自然のままにしておくという考え方です。



夏のチャレンジテスト

アビキ

- 1** (1) ①イ ②ア ③ウ ④エ
(2) 東① 西① 南③ 北②
(3) (たて)経線 (横)緯線
- 2** (1) ①奥羽山脈
②利根川
③信濃川
④中国山地
⑤九州山地
(2) ①
- 3**のA (1) 輪中
(2) ア機械 ①水はけ ②野菜
- 3**のB (1) 高原(野菜)
(2) ①夏
②抑制
- 4** ①夏
②太平洋
③冬
④日本海
⑤季節風
- 5**のA ①台風
②さとうきび
③アメリカ
- 5**のB ①雪(降雪量, 雪が降る量)
②じゃがいも
③アイヌ
- 6** (1) 東北(地方)
(2) Aりんご
Bみかん
C肉牛
D乳牛
- 7** (1) 品種改良
(2) ア減って
①増えて
(3) (例)農作業の手間を減らすため。

- 1** (1) ①モンゴルは、海岸線をもたない国です。
(2) ③沖ノ島は、島のまわりをコンクリートブロックで囲み、島がしずまないようにしています。
- 2** (1) ①奥羽山脈は、陸奥(青森県・岩手県・宮城県・福島県)と出羽(山形県・秋田県)という昔の国名から名前がつけられました。
②③信濃川は、日本で一番長い川で、二番目に長いのが利根川です。
(2) 日本は国土のおよそ4分の3が山地で、平地は少ないです。
- 3**のA (1) 海津市では、水害を防ぐために、より高く強い堤防をつくる努力をしてきました。
- 3**のB (1) レタスやはくさいなども高原野菜としてさいばいされます。
(2) ほかの産地からの出荷が少ない時期に出荷して、よりよい価格で売れるようにしています。
- 4** 日本では夏に南東の季節風がふいて、太平洋側に雨をもたらします。冬には北西の季節風がふいて、日本海側に雪や雨をもたらし、とくに新潟県では大雪となります。季節風は、海をわたるときにたくさんの水分をふくみ、山地をこえるとかわいた風となってふきつけます。
- 5**のA ①沖縄県は台風は多いですが、山が少なく川が短いため、昔から水不足になやまされてきました。
③太平洋戦争の後、アメリカ軍の基地がおかれました。
- 5**のB ②夏でもすずしい十勝地方の気候がじゃがいものさいばいにあっています。
③アイヌ語がもともとなった地名が北海道に多くあります。
- 6** (2) A・Bりんごは雨が少なく、すずしい気候の地域でさいばいされ、みかんはあたたかい気候の地域でさいばいされます。C・D牛の飼育は、えさになる牧草をつくる広い土地が必要になるため、北海道や九州地方が主な産地となります。牛乳やチーズの生産のさかんな北海道は、乳牛の飼育頭数が多いです。このことからCとDを判断しましょう。
- 7** (2) 農業で働く人数は減り続けています。また、1970年には30~59才がその多くをしめていましたが、2018年には60才以上が半分以上をしめるようになりました。
(3) 農業をおこなう人が減ったため、効率的に農作業を進めるくふうをしています。



おうちのかたへ 日本の大まかな地形をつかみます。平野には必ず川が流れているため、平野と川をセットにして地名を覚える方法もあります。



- 1** (1) 養しょく
(2) さいばい漁業
(3) ①㉔ ②㉕ ③㉖
(4) (例) 各国が200海里水域を決め、外国船がとる魚の量を制限したから。

- 2** (1) 小麦, 大豆(順不同)
(2) 地産地消

- 3** (1) (1935年ごろ) せんい工業
(2016年) 機械工業
(2) ①
(3) ① ^{かんとう}関東内陸工業地域
② ^{けいひん}京浜工業地帯
③ ^{ちゅうきょう}中京工業地帯
④ ^{はんしん}阪神工業地帯
⑤ ^{せとうち}瀬戸内工業地域
⑥ ^{きたきゅうしゅう}北九州工業地域
(4) ^{たいへいよう}太平洋ベルト
(5) (例) 交通が便利なところ。

- 4** ①㉑ ②㉒ ③㉓ ④㉔ ⑤㉕

- 5** (1) ①
(2) ① せんい品
② 機械類
③ ㉑
④ (例) 国内でつくるよりも安いものが手に入る。

- 6** (1) ① しっき
② 銅製品
③ めがねわく

- (2) ロボット

- 7** (1) ① ラジオ
② テレビ
③ インターネット
(2) 報道被害
(3) (例) 情報が事実かどうか、冷静に判断する。

- 1** (1)(2) 養しょくやさいばい漁業は「つくり育てる漁業」とよばれます。

- (3) 遠洋漁業は、現在もっとも生産量が少ない漁業です。沖合漁業と沿岸漁業は、1990年ごろから減ってきており、そのころから水産物の輸入量が増えました。

- (4) 「200海里水域」「制限」という言葉を使って、同じような内容が書かれていればよいです。

- 2** (1) 和食にかかせないしょうゆやみそなどの原料である大豆は、多くを輸入にたよっています。

- 3** (1) 1935年ごろにもっとも生産額が多かったせんい工業は、年々全体にしめるわりあいが減っています。

- (2) 大工場の工場数は全体のおよそ1%しかありませんが、生産額では半分以上をしめています。

- (3) ③中京工業地帯は機械工業がさかんで、国内でもっとも工業生産額の多い工業地帯です。

- ⑤瀬戸内工業地域は、他地域にくらべて化学工業のわりあいが多いという特ちょうがあります。

- (5) 高速道路の発達などにより、内陸部にも工業がさかんな地域が広がるようになりました。

- 4** ⑤現地生産をすると、それぞれの国で必要とされる製品をより早くとどけられます。

- 5** (1) ^{ちば}千葉県にある成田国際空港がもっとも貿易額が多いです。空港は、精密機械を中心に貿易額をのばしています。

- (2) ①せんい品の輸出は、1960年には30%をしめていましたが、2016年には1%にまで減っています。

- ③石油は西アジアとよばれる地域からの輸入が多いです。

- ④国内でつくれるものを手に入れることができる一方で、安い輸入品が多くなることで国内で生産されたものが売れなくなり、国内の産業がおとろえる心配もあります。

- 6** (1) ①石川県では^{わじまぬり}輪島塗とよばれるしっきづくりがさかんです。

- ②高岡銅器が有名で、400年の歴史をもっています。

- ③福井県は、めがねわくの国内生産の90%以上をしめています。

- 7** (1) ①ラジオは電池で動き持ち運べるものもあるので、災害のときにも便利です。

- ③世界中の情報をすぐに調べることができます。

- (3) だれでも情報を送ることができるようになったことで、事実とちがう情報がとどけられることも増えました。その情報が正しいのかを、冷静に判断することが大切です。



おうちのかたへ 高度経済成長期ごろまでの日本は、輸入した原料を製品にし、それを輸出する加工貿易が盛んでしたが、現在は貿易摩擦解消等の理由により現地生産が増加しています。



春のチャレンジテスト

アビキ

- 1** (1) 人工知能^{ちのう}
 (2) ア, ウ, エ (順不同)
 (3) ①分せき
 ②商品の開発
 ③発注
 ④個人情報
 (4) アイシーティー
 I C T
- 2** (1) 2016年 (平成28年)
 (2) パソコン, スマートフォン (順不同)
 (3) (例) 正しい情報がどうかたしかめること。
- 3** (1) プレート^{だんそう}
 (2) 断層
 (3) ①ウ
 ②イ
- 4** (1) ①イ ②ウ ③ア
 (2) イ
- 5** (1) ウ
 (2) (例) 人が手を加えていない, 自然のままの森林。
 (3) ①植林 ②間ばつ
 (4) (例) 海岸から風でとんで来る砂^{すな}から畑や家を守っている。
 (5) (例) 水をたくわえる。／木材を生み出す。／山くずれを防ぐ。／動物のすまいになる。
- 6** (1) 高度経済成長^{けいざい}
 (2) (例) 生活排水を川に流していたこと。
 (3) ①法律^{ほうりつ}
 ②下水道
 (4) 条例^{じょうれい}
 (5) (例) 遊びに来た人がごみを残して帰ること。

- 1** (1) 自動車工場では, 情報をもとに走る, 人工知能を持った自動車が開発されています。
 (3) コンビニエンスストアの本部には大量の情報が集められ, それを分せきしてはん売に活用しています。またそれぞれの店は, 売れた商品の種類や数のほかに, 翌日の天気や地域^{ちいき}のイベントなどを発注の機械^{かくにん}で確認し, その情報をもとに本部に注文を出しています。
- 2** (1) インターネットを利用した犯罪は, 件数が増えているだけでなく, 犯罪の種類もさまざまになってきています。
 (3) 受け取る情報がすべて正しいとは限らないため, 見きわめる能力 (メディアリテラシー) を身につけることが大切です。
- 3** (1)(2) 日本の国土は, いくつものプレートが出合う位置にあり, 内陸には断層も多くあることから地震が発生しやすくなっています。
 (3) アハザードマップは, 被害が予想されるはん囲^いなどが表された地図のことです。
- 4** (1) ②大雨の時などに, 水が地上にあふれないようにつくられたものです。
 ③こう水のときなどに, 緊急^{きんきゅう}の対応^{たいおう}を行うきょ点となります。
 (2) ア津波災害は, 海岸ぞいで発生します。
- 5** (1) 森林は, 日本の国土のおよそ66.3%をしめています。
 (2) 白神山地は青森県から秋田県にかけて広がっており, ぶなの天然林で有名です。
 (3) 人工林では, 植えた木が木材になるまでの何年もの間, 手入れをして育てています。
 (4) 家や畑などを森林で囲むことで, 風や雪, 砂の害から守っています。
 (5) ほかに, きれいな水を生み出す, 空気をきれいにするなど, 森林の役割が書けていればよいです。
- 6** (1)(2) 高度経済成長により人々は電化製品や合成せんざいをたくさん使うくらしを送るようになりました。工場の生産も増え生活の質^{しつ}が向上する一方で, 工場や家で使った水が川に流れこみ, よごれがひどくなっていました。
 (5) 鴨川に遊びに来てごみを残したまま帰ったり, 打ち上げ花火等を使用したり, 自動車を乗り入れたりするようになったことが書けていればよいです。美しさを取りもどした鴨川を守るために, 京都府は「鴨川条例」という条例をつくりました。



おうちのかたへ

林業では現在, 国産の木材の良さが見直されています。木材の輸入量は1995年頃をピークに減少傾向にあります, それでもまだ, 国内使用量の多くを安い輸入木材に頼っています。

- 1 (1) ①インド洋 ②太平洋
③大西洋
(2) ①ユーラシア大陸
②南アメリカ大陸
(3) 緯線
(4) 赤道

- 2 (1) A㊤ B㊠ C㊡ D㊦
(2) ロシア(連邦)
(3) 領海

- 3 (1) A石狩平野
B利根川
C奥羽山脈
D飛騨山脈

- (2) ㊦
(3) 盆地

- 4 (1) ①北海道 ②㊦
③(例) あたたかい気候の地域。
(2) ①カントリーエレベーター
②㊠
③㊦
④(例) 農業で働く人数が減少していること。／農業で働く人の高齢化が進んでいること。

- 5 (1) ①太平洋ベルト ②愛知
③中京 ④船
⑤関東内陸(北関東)
(2) 石油
(3) ㊠
(4) (例) 国内の産業がおとろえる。

- 6 (1) ①
(2) ㊠
(3) (例) 自然にできて、手入れしていない森林。
(4) ①木材 ②水 ③空気
④生き物(動物)
(5) (例) 土砂くずれを防ぐ。／風から守る。／津波から守る。／雪から守る。

- 1 (1) 日本は、太平洋の西に位置しています。
(2) ①サウジアラビアはユーラシア大陸の西にあり、アジアに属しています。
(3) 横に引かれているのが緯線で、縦に引かれているのが経線です。
(4) 0度の緯線は赤道で、0度の経線はイギリスのロンドンを通ります。

- 2 (1) 日本の北のはしが択捉島、南のはしが沖ノ島、東のはしが南鳥島、西のはしが与那国島です。
(2) 択捉島をふくむ北方領土がロシアに占拠されています。
(3) 海岸線から12海里(約22km)までの海を領海といい、自国以外の船は許可なく入ってはいけないうことになっています。

- 3 (1) A石狩平野は北海道の西側に位置しています。
B利根川は、千葉県と茨城県の県境を流れています。
C奥羽山脈は、東北地方の中央部に位置しています。
D飛騨山脈は、中部地方の北部に位置しています。
(2) 冬の降水量が多いことから、日本海側の気候だとわかります。

- 4 (1) ①北海道は、石狩平野で稲作がさかんです。
②北海道と九州の県が上位にあることから、畜産物だとわかります。④は山梨県と福島県、⑤は群馬県や愛知県での生産がさかんです。
(2) ①カントリーエレベーターは、収穫した米を品質を保ちながら保管する施設です。
②消費量の多い関東地方への出荷が多くなっています。
③㊠が30～59才、㊤が16～29才で、現在は60才以上が最も多くなっています。

- 5 (1) ③中京工業地帯は、工業地帯・地域の中で最も生産額が多くなっています。
(2) サウジアラビアやカタールから多く輸入される原料は石油です。
(3) ㊦の米は、日本の自給率の高い食品です。㊤の石炭は、オーストラリアから多く輸入されています。
(4) 安い輸入品が多くなることで、国内産の商品が売れなくなり、産業がおとろえるという問題点があります。

- 6 (1) 日本は、国土の約3分の2が森林です。
(2) 白神山地は東北地方の北に位置します。資料文中「青森県から秋田県にかけて広がる」という言葉からも答えることができます。
(3) 天然林に対して、人が手入れしている森林を人工林といいます。
(5) はりめぐらされた木の根が、森の土がくずれるのを防ぎます。また強風をやわらげ、潮害や飛砂を防ぐ働きもあります。大雪の時には線路や道路を雪から守ります。